



# Quick Heal Total Security

ユーザーガイド

# 著作権情報

---

Copyright © 2014 Quick Heal Technologies (P) Ltd. All Rights Reserved.

本書のいかなる部分も、事前に Quick Heal Technologies (P) Ltd. (603 Mayfair Towers II, Wakdewadi, Shivajinagar, Pune-411 005, India) の許可を得ることなく、形態を問わず模造、複製または変更してはならず、電子またはその他のいかなる情報検索システムにも組み込んではならず、いかなる形態であっても伝送してはなりません。

Quick Heal Technologies (P) Ltd. の許可を得ないマーケティング、配布または使用は法的責任を問われます。

## 商標

Quick Heal および DNAScan は、Quick Heal Technologies (P) Ltd. の登録商標です。

# エンドユーザー使用許諾契約書 (EULA)

---

Quick Heal Total Security (モバイル版) エンドユーザー使用許諾契約書

## 重要

モバイル用 Quick Heal Total Security ソフト (以下「ソフトウェア」とする) をご使用になる前、またご使用を試みる前に、本 Quick Heal Total Security (モバイル版) エンドユーザー使用許諾契約書 (以下「契約書」とする) をよくお読みください。

本ソフトウェアの使用、または [同意する] ボタンのクリック、またはいかなる方法であれソフトウェアを読み込もうとする試み (そうした行為はお客様の署名行為の一部とみなされます) により、お客様は本契約書に記載されたすべての契約条件を読み、理解し、同意したことを確認および承認したものとみなされます。本契約書は、ひとたび「お客様」 [本ソフトウェアを使用する予定の (19 歳以上であるかまたは契約を結ぶ法的能力がある) 個人、または企業、または法人 (以下「お客様」といいます)] によって承認されると、お客様および QUICK HEAL TECHNOLOGIES PRIVATE LIMITED、本社インド、プネ、(以下「Quick Heal」といいます) との間における法的強制力を持つ契約書となり、お客様は本契約書に記載され Quick Heal によって不定期に修正される契約条件に従って本ソフトウェアを使用する権利を有するものとします。以下に記載された契約条件に合意できない部分がある場合は、本ソフトウェアをいかなる方法によっても使用せず、速やかに返却するかまたはお客様が所有している本ソフトウェアのすべてのコピーを削除してください。

Quick Heal は、価格に含まれ領収書によって確認されるライセンス料金の支払いを約因として、本契約書の契約条件に従い、ソフトウェアがインストールされライセンス認証されているお客様の携帯電話をユーザーマニュアルに記載される脅威から保護できるよう、ライセンス期間中に本ソフトウェアを使用する非独占的かつ譲渡不能の権利をライセンシーであるお客様に付与します。

Quick Heal は、本ソフトウェアライセンスが有効である間は本モバイルセキュリティソフトウェアに加えてお客様の携帯端末を管理する Quick Heal リモートデバイスマネジメントサービスを無償で提供します。

Quick Heal は、明示的に付与されていないすべての権利を留保し、媒体を問わずすべての複製物を含む本ソフトウェアの権原と所有権を保持します。本ソフトウェアと付属資料は Quick Heal の所有物であり、著作権により保護されています。本ソフトウェアまたは付属資料をコピーすることは、明示的に禁止されています。

## 1. 定義

- a. 「**販売業者**」とは、インターネット経由での販売を含め、Quick Heal 社製品を販売する Quick Heal の正規販売業者、代理店、下位販売業者をいいます。
- b. 「**ライセンス期間**」とは、本契約第 4 条に具体的に記載されている期間をいいます。あるいは、本ソフトウェアのトライアルバージョンの場合は試用期間をいいます。

## エンドユーザー使用許諾契約書 (EULA)

- c. 「**携帯端末**」とは、本ソフトウェアの設計が特に対象とする個人用情報端末 (PDA)、スマートフォン、携帯電話機、その他電子デバイス (システム要件がユーザーマニュアルに具体的に記載されているもの) であって、本ソフトウェアのインストールおよび使用の両方またはいずれかが予定されているものをいいます。
- d. 「**通常営業時間**」とは、インド標準時間 (IST) で平日の午前 9 時半から午後 6 時半をいいます。「平日」とは、月曜日から金曜日をいいます (ただし、インドの銀行休業日および公休日を除きます)。
- e. 「**Quick Heal リモートデバイスマネジメント (RDM) サービス**」とは、Quick Heal がインターネット経由でモバイルセキュリティソフトウェアライセンスユーザーに提供する携帯端末を管理するためのサービスをいいます。
- f. 「**サポート**」とは、本ソフトウェアを使用するために Quick Heal が提供する有償または無償の技術アシスタントをいいます。詳細については [www.quickheal.com](http://www.quickheal.com) を参照してください。
- g. 「**アップデート**」とは、本ソフトウェアに対する修正、改善、変更に加えて、ありとあらゆるウイルス定義ファイル (新ウイルスの検出と対応策を含みます) をいいます。
- h. 「**アップグレード**」とは、本ソフトウェアに対するあらゆる修正、改善、変更または Quick Heal が通常年 1 回行う本ソフトウェアの新バージョンのリリースという形態での年次機能強化をいいます。
- i. 「**ユーザーマニュアル**」とは、ユーザーガイド、ヘルプガイド、本ソフトウェアに付随する資料、Quick Heal のウェブサイト ([www.quickheal.com](http://www.quickheal.com)) で公開されるアップデートされた契約書、Quick Heal が随時提供する説明資料その他資料をいいます。
- j. 「**お客様**」とは以下に該当する「**エンドユーザー**」をいいます。
  - i. すなわち、本ソフトウェアを自身のためにインストール/使用/合法的に取得した個人 (または当該の個人)、および (当該の個人によって承認されているか否かにかかわらず) 本ソフトウェアがインストールされライセンス認証された携帯情報端末を使用/占有する他のすべての人物。または、
  - ii. 組織 (パートナーシップ、合弁会社、有限責任パートナーシップ、有限責任事業会社、あらゆる性質の企業、信託、政府機関、非法人組織、団体を含みますがこれらのみで限定されません)、または組織の代理として本ソフトウェアのインストール、ダウンロード、使用、本契約の承認を行う権限を該当する組織によって与えられた人物 (当該の人物)、およびソフトウェアがインストールされライセンス認証されている携帯端末を使用/占有するその他の人物 (当該の人物によって承認されているか否かを問いません) をいいます。

## 2. 注意事項

お客様は以下の事項を行うことができます。

- a. バックアップを目的として、および合法的に所有しているコピーが紛失したり、破損したり、または使用不能に陥ったりした場合に当該コピーを置換する目的に限り、本ソフトウェアのコピーを 1 部作成することができます (およびこうして作成したバックアップコピーは、お客様が本ソフトウェアを使用する権利を喪失したり、お客様のライセ

## エンドユーザー使用許諾契約書 (EULA)

ンスが失効するかまたはお客様の主たる居住国もしくはお客様が本ソフトウェアを使用している国において有効な法に基づいていかなる理由であれ解除されたりする場合は、破壊されなければなりません。

- b. Quick Heal RDM サービスを使用して、お客様の携帯端末を管理できます (1 つのアカウントで最大 10 台のデバイス)。

お客様は以下の事項を行うことはできません。

- a. 本ソフトウェアの任意の箇所をエミュレートしたり、改作したり、サブライセンスしたり、貸与したり、賃貸したり、模造したり、リースしたりすること。
- b. 本ソフトウェアをデバッグしたり、逆コンパイルしたり、分解したり、修正したり、翻訳したり、リバースエンジニアリングしたりすること。
- c. 本ソフトウェアのソースコードを明らかにしようとしたり、探り出そうとしたりすること。
- d. 適用可能な法律によってお客様に付与された放棄不可能な権利を唯一の例外として、本ソフトウェアまたはその任意の箇所に基づく派生著作物を作成すること。
- e. 使用許諾された本ソフトウェアまたはその一部を転送すること。
- f. 本ソフトウェアのコピーに付された著作権情報またはその他所有権情報を、削除したり修正したりすること。
- g. 本ソフトウェアの任意の箇所を人間が解読可能な形式に変換すること。
- h. 本ソフトウェアを、ユーザーマニュアルに記載された脅威の検出、阻止または処理に使用するためのデータまたはソフトウェアの作成に使用すること。
- i. 許諾されていない目的や違法な目的で使用すること。
- j. 登録した Quick Heal RDM サービスからユーザーアカウントを削除すること。
- k. Quick Heal RDM サービスのユーザーアカウントから、削除した位置エントリーを検索したりデータをバックアップしたりすること。
- l. Quick Heal RDM ネットワークへの権限なきアクセスを試みること。

### 3. ライセンス認証

- a. 本ソフトウェアのインストール時点でおお客様の携帯端末に他のセキュリティ製品やソフトウェアがインストールされており、それらの製品やソフトウェアに Quick Heal ソフトウェアとの互換性がない場合、Quick Heal はそれらの製品やソフトウェアをアンインストールするかまたは無効にするよう警告します。Quick Heal は、本ソフトウェアのインストール中に発生したあらゆるデータの損失や利益の逸失について責任を明示的に否認します。お客様の携帯端末を改造するか、またはその携帯端末にインストールされている他社のソフトウェアを改変/改造すると、本ソフトウェアのライセンス認証またはライセンスキーファイルのインストールが再度必要となる場合があります。また場合によっては Quick Heal サポートへご連絡いただく必要があります。Quick Heal はライセンスとソフトウェアの妥当性/合法性を確認する権利を留保します。

## エンドユーザー使用許諾契約書 (EULA)

- b. Quick Heal は、登録時にユーザーにより送信された携帯電話番号を確認します。電話番号の確認において問題があった場合、製品のライセンス認証は行われません。これは製品のライセンス認証に関する基本的な条件です。
- c. ショートメッセージングサービス (SMS) を使用したライセンス認証/再ライセンス認証 (インド国内のみ)

本ソフトウェアのライセンス認証/ライセンス再認証は、次の 2 通りの方法で実施できます。(i) 携帯端末でインターネットサービスを使用する方法、または (ii) ショートメッセージングサービス (SMS) を使用する方法。

インターネット経由のライセンス認証の場合、GPRS 通信を使用すると、お客様が契約している通信事業者の料金に応じてインターネット帯域幅の使用料金が課金されます。Wi-Fi インターネットを用いる場合、帯域幅の使用料金は、お客様が契約するインターネット事業者の料金に応じて課金されます。SMS 経由のライセンス認証/ライセンス再認証を実施する場合、Quick Heal ソフトウェアはお客様の携帯端末から Quick Heal ライセンス認証用サーバーへ 2 件の SMS を送信します。これら 2 件の SMS はテキストベースで送信され、お客様が契約する通信事業者の定める料金プランに沿った SMS 送信料金が課金されます。

- d. ショートメッセージングサービス (SMS) の使用法

SMS 機能を介したライセンス認証および再認証はインド国内に限定される一方、遠隔操作での携帯端末のロック、遠隔データ消去、携帯端末の現在位置の確認といったその他の機能は、Quick Heal により世界中に提供されることがあり、インドおよび全世界において適用可能な政府の方針、法、規則および規制を条件として Quick Heal により全世界で提供される場合があることを、確認および理解するものとします。Quick Heal は、上記のサービスの提供においてショートメッセージングサービス (SMS) を使用します。これら SMS はお客様の通常の携帯電話料金として、ご契約の請求プランに応じて通信事業者より課金されます。

## 4. ライセンス期間

1. お客様が物理的な媒体により本ソフトウェアを入手した場合、ライセンス期間は本契約に同意し本ソフトウェアのライセンス認証を行った日から、パッケージにおいて指定された期間または Quick Heal からの正規通知により指定された追加期間までとなります。
2. お客様がインターネットを介して本ソフトウェアを入手した場合、ライセンス期間は、本契約に同意し本ソフトウェアのライセンス認証を行った日から、インターネットを介して本ソフトウェアを入手する過程において指定された期間、または Quick Heal からの正規通知により指定された追加期間までとなります。
3. お客様が本ソフトウェアのトライアルバージョンを（その試用のみを目的として）入手した場合、ライセンス期間は、本契約に合意しソフトウェアをライセンス認証した日付より 30 日間（試用期間）とします。お客様は、トライアルバージョンには試用期間終了後にインターネットや電話による技術サポートやアップデートを得る権利がないことを理解し、そのことに同意し、そのことを承認するものとします。本ソフトウェアの試用以外の目的での使用や試用期間を超えての使用は厳しく禁止されており、Quick Heal はそうした権限なき使用に対してあらゆる措置を講じる権利を留保します。



## エンドユーザー使用許諾契約書 (EULA)

4. デバイスを管理するために Quick Heal RDM サービスを使用するライセンスは、モバイルセキュリティソフトウェアライセンスが有効な間は有効であるものとします。
5. お客様は、本ソフトウェアの権限なき使用または本契約に記載された一部または全部の契約条件に対する違反があった場合は、本契約および本契約により付与されたライセンスが即時解除され、その結果としてお客様への返金やこの件に関するお客様への事前の通告/通知なしに Quick Heal およびその代理人のいずれかまたは両方がお客様に対して刑事訴訟および民事訴訟の両方またはいずれかを起こす可能性があること（キーファイル/ライセンスキー/プロダクトキーをブロックする権利を含みますがそのみに限定されません）に同意し、そのことを理解しているものとします。
6. お客様が本ソフトウェアの特定言語にローカライズされたバージョンを取得した場合、その他言語にローカライズされたバージョンのライセンス認証コードを適用しても、本ソフトウェアをライセンス認証できません。
7. Quick Heal は、ライセンス期間または試用期間の経過後、またはいかなる理由であれ本ソフトウェアを使用するためのライセンスが解除された後は、特にユーザーマニュアルに記載された脅威からの保護を保証しません。

## 5. ソフトウェアの機能

- a. 本ソフトウェアのライセンス期間中、お客様はソフトウェアの機能を使用する権利を有します。
- b. 本ソフトウェアのライセンス期間中、お客様は Quick Heal がウィルスデータベースの最新版を公開した際は本ソフトウェアと Quick Heal RDM サービスの無料のアップデートを、Quick Heal が新しいバージョンへのアップグレードを公開した際には無料のアップグレードバージョンをインターネット経由で受け取る権利を有します。お客様は、Quick Heal が公開するアップデートを定期的にダウンロードする必要があることに同意し、そのことを理解し、承認しているものとします。お客様が Quick Heal から受けるありとあらゆるアップデート/アップグレードは、本契約または Quick Heal によって随時改正される本契約に準拠するものとします。
- c. 本ソフトウェアは、本ソフトウェアのネットワークモニター機能によって提供されるデータ使用レポートが、お客様の通信事業者のデータ使用レポートと正確に一致することを保証しません。Quick Heal は、本ソフトウェアとお客様の通信事業者によって提供されるデータ使用レポートに不一致/偏差があった場合、いかなる責任、賠償責任も負いません。
- d. Quick Heal は、意図的か否かにかかわらず、お客様によって許可されたデータ削除について責任または賠償責任を負わないものとします。上記のデータには、個人情報または秘密情報が含まれることがあります。
- e. お客様は以下について同意し、承認し、確認している認識しているものとします。
  - i. 本ソフトウェアの設定とそれによって生じる結果ならびに本ソフトウェアの作動および作動不能について単独で責任を負い、Quick Heal はいかなる場合においても賠償責任/責任を負わず、第 10 条の免責事項が適用されるものとします。

## エンドユーザー使用許諾契約書 (EULA)

- ii. Quick Heal は、データの削除に関して賠償責任および責任を負わないものとします。これには、お客様によって特に承認されたか、または（意図的であるか否かにかかわらず）ソフトウェアの機能に起因した、お客様による作為または不作為、またはお客様の携帯端末の使用や操作をお客様により承認された第三者による作為または不作為に起因する、個人データおよび機密データの両方またはいずれかの削除もしくは紛失、第三者アプリのアンインストール、設定の変更、連絡先の変更、連絡先および SMS 履歴・通話履歴の両方またはいずれかの削除もしくは紛失のすべてまたはいずれかを含みますが、それらのみ限定されません。
- iii. 本ソフトウェアの特定の機能を利用/使用することによって、お客様に何らかの費用を負担する義務が生じる可能性があります。Quick Heal は、本ソフトウェアの特定の機能の使用に費用が発生しないことを保証しません。Quick Heal は、お客様による本ソフトウェアの当該機能の使用によって発生する費用（すべての直接費用または付随する費用を含みますが、それらのみ限定されません）の弁済に関する請求を考慮しないものとし、明示的に否認します。
- iv. お客様は、Quick Heal が当社のサーバーにお客様のデバイスのバックアップを取ることを許可し、これに同意するものとします。お客様は、Quick Heal が業務目的でお客様のバックアップを使用することを無条件で承認します。
- v. お客様は、本ソフトウェアおよび Quick Heal RDM サービスを使用した結果として生成されたレポート、データ、情報の使用に単独で責任を負い、そのような使用に関してインドのあらゆる適用可能な法および規制ならびにあらゆる外国法（個人情報保護法、猥褻取締法、秘密保持法、著作権法を含みますがそれらのみ限定されません）を遵守するものとします。
- vi. 本ソフトウェアの使用中に、Quick Heal はお客様のみの利益のために何らかの行為を実施するよう推奨します（例えば「Quick Heal ソフトウェアは、ウイルスに感染したアプリケーションをアンインストールするようお客様に推奨する場合があります」など）。ただし、そうした行為は推奨であり、Quick Heal はお客様がそのような推奨された行為を実施する場合であれ実施しない場合であれ責任/賠償責任を負いません。さらに、Quick Heal はそうした行為を実施することまたは実施しないことによって生じるいかなる不利益についても責任/賠償責任を負いません。
- vii. お客様は、ライセンス期間終了前に、お客様の携帯端末に保存されたデータをバックアップするものとします。お客様は、ライセンス期間の終了から 15 日以内に Quick Heal ライセンスを更新しない限り、ライセンス期間の終了から 15 日が経過した後はデータを復元できなくなることを理解し、承認するものとします。Quick Heal は、ライセンス期間の終了から 15 日が経過した後に当社サーバーからバックアップを削除/ページする権利を留保します。
- viii. 本ソフトウェアは、悪意のあるウェブサイトをブロックするための機能を備えています。本ソフトウェアは、悪意のあるコンテンツに感染していることが発見されたあらゆるウェブページへのアクセスをブロックする場合があります。Quick Heal は、お客様が特定のウェブページや URL にアクセスできない場合、あらゆる損失または損害（経済的な損失または損害、概念的な損失または損害、ビジネス上の損失を含みますがそれらのみ限定されません）に責任を負わないものとし、



### 6. サポート

Quick Heal は本ソフトウェアおよび Quick Heal RDM サービスの使用時に、様々なサポート機能を提供します（例えば、技術サポートチームとのライブチャットと、お客様の判断により技術サポートチームが行う遠隔アクセスによるサポートの両方またはいずれか）。本サポートのご利用はお客様の単独の判断によるものであり、お客様はこのようなサポートを利用する前にお客様の携帯端末に収録されている既存のデータ/ソフトウェア/プログラムのバックアップを取ることによって単独で責任を負います。Quick Heal は、このサポートのプロセス全体を通して発生したデータの損失とデータ/所有物に対する直接/間接的/派生的損失または損害に対し、一切の責任を負わないものとします。Quick Heal はサポート機能の提供においていかなる保証も主張しないため、技術サポートチームがある時点においてサポート内容が対象範囲外であると判断した場合、Quick Heal は単独の裁量においてこのようなサポートを保留、停止、終了または拒否します。

### 7. 電子メール/電子通信

お客様が本ソフトウェアのライセンス認証を通してソフトウェアを登録すると、Quick Heal は電子メールその他任意の電子通信機器を介して登録プロセス時にご提供いただいた連絡先に基づいてお客様に連絡させていただく場合があります。この連絡は、お客様の利便性向上のために行われる製品リニューアルや製品の検証を目的とするものです。

### 8. Quick Heal ステータスアップデート

正規ライセンス版コピーのアップデートのたびに、Quick Heal アップデートモジュールが現在の製品ステータス情報を Quick Heal インターネットセンターに送信します。このインターネットセンターに送信される情報には、システム中でどの監視サービスがどのような状態にあるのか、といったことを示す Quick Heal 保護の診断状況が含まれます。収集される情報には、いかなるファイルも個人データも含まれません。この情報は、正規ライセンス版をご利用のお客様により良い技術サポートを迅速に提供するために使用されます。

登録されたお客様全員に、ライセンス認証を行った日からライセンス期間が満了するまで無償でアップデートが提供されます。

### 9. 情報の収集

Quick Heal ソフトウェアおよび Quick Heal RDM サービスは、お客様の裁量/許可の有無を問わず、個人を特定できる情報を含むか否かにかかわらず、統計目的のみのために、または不正な振る舞いのパターン、本質的に不正なウェブサイト、その他インターネット上のセキュリティの脅威/リスクの特定および検出の両方またはいずれかにおける Quick Heal の製品の能力、有効性および性能の強化ならびに評価を行うために、以下の情報を収集する場合があります。登録中にエンドユーザーによって入力されたパスワードは、Quick Heal サーバーには保存されません。この情報は個人を特定できる情報と関連づけられることはありません。情報には以下が含まれますが、それらに限定されません。

- a. 本ソフトウェアがマルウェアの振る舞いのパターンの疑いがあると特定し得るあらゆる種類の実行可能ファイル。

## エンドユーザー使用許諾契約書 (EULA)

- b. ソフトウェアのインストール中またはインストール完了時にエラーが発生したかどうかを示す、ソフトウェアのステータスに関連するあらゆる種類の情報。
- c. あらゆる種類の閲覧済みウェブサイトの URL であって、本ソフトウェアが本質的に不正であるとみなしているものと不正である可能性があるものとみなしているもの。
- d. 本ソフトウェアが不正である可能性があるものとみなし、セキュリティリスク/脅威をもたらすあらゆる種類の情報。
- e. 本ソフトウェアがインストールされている携帯端末のメディア アクセス制御 (MAC) アドレス、全地球測位システム (GPS)、携帯電話の機体識別番号 (IMEI)、加入者識別モジュール (SIM) を特定するための情報。
- f. インターネットプロトコル (IP) アドレスを特定するためのあらゆる種類の情報、効果的なライセンス管理、および製品機能および使い勝手を向上するために必要となる情報。
- g. お客様は、上記で収集された情報/データが、潜在的なインターネットセキュリティリスクを解析/防止/検出するため、収集されたトレンドに関するあらゆる種類のデータ/レポート/プレゼンテーションを公表するため、意識向上に向けて組織やベンダーとデータを共有するために使用される可能性があることを認めます。

## 10. 補償

- a. お客様は、以下の場合において Quick Heal および/または同社のあらゆる役員、従業員、代理人、パートナー、販売業者が、お客様および/またはあらゆる第三者によって起こされた、業務/利益の損失、秘密/その他情報の損失に対する損害、法律上の義務/相当な注意の義務/誠意による義務、経済的/概念的損失、事業中断および業務上の信用における損失、データまたはプログラムの損害および損失、その他法律上許可された最大の範囲における無形の損失 (Quick Heal がそうした損害の危険性について勧告された場合も含む) に由来する損害や損失を含むがこれに限定されない、あらゆる直接的、間接的、偶発的、特別、罰則、派生的および/または懲罰的な損害による、いかなるおよび一切の請求、費用、訴訟、コスト、要求、審判についても、責めを負わないものとするを、明示的に理解し、承諾し、保証します。
  - i. 本ソフトウェアおよび Quick Heal RDM サービスの使用によって生じたもの。
  - ii. 本ソフトウェア、Quick Heal RDM サービス、またはサポートを使用する際のお客様の過失または能力の欠如。
  - iii. 本ソフトウェアおよび Quick Heal RDM サービスの利用に関するお客様と第三者との間のあらゆる紛争。
  - iv. お客様による個人および事業体の両方またはいずれかに対する権利の侵害。
  - v. お客様による本契約書の違反。
  - vi. お客様によるインド国内外におけるあらゆる法令下のあらゆる条項への違反。
  - vii. Quick Heal のサポートサービスまたはその他あらゆるサービス/情報の不提供。
- b. この制限は、正当な権利に起因するかまたは不法行為に起因するかにかかわらず、契約の違反、保証の不履行、過失、厳格責任、不実表示を含みますがそれらに限定されない

## エンドユーザー使用許諾契約書 (EULA)

あらゆる訴因に適用されます。この制限は、本契約によって、Quick Heal およびその役員、従業員、代理人、販売業者を本契約に記載された制限を超えるあらゆる義務および賠償責任から解放します。

- c. Quick Heal および/またはその役員、代理人、従業員、販売業者が賠償責任を負うと認められる場合、Quick Heal および/またはその役員、代理人、従業員、販売業者の賠償責任はいかなる場合も Quick Heal またはその販売業者/代理人からのソフトウェアの取得に際してお客様に対し発生したライセンス料金のみに限定され、これを上回ることがないものとするを、お客様は理解し、同意するものとします。本条項は本契約の終了後も存続します。

### 11. 限定保証および免責事項

- a. Quick Heal が提供する本ソフトウェアおよび Quick Heal RDM サービスは、明示的であるか黙示的であるかを問わず、あらゆる種類の保証（商品性、特定目的への適合性、使用、性能、満足できる品質であること、統一性、特定の用途への適用可能性の黙示の保証を含みますがこれらだけに限定されません）を伴わない「現状有り姿」および「利用可能な状態」で提供され、その他すべての保証は適用可能な法により認められる最大限の範囲において否認されます。
- b. Quick Heal は、本ソフトウェアおよび Quick Heal RDM サービスが途切れなくタイムリーかつ安全に、またはエラーなく動作すること、または Quick Heal またはその役員、代理人、販売業者および従業員に開示されたか否かを問わずお客様のありとあらゆる要件に対応することを保証せず、表明しません。本ソフトウェアの性能、お客様の意図した成果を達成するために本ソフトウェアおよび Quick Heal RDM サービスを選択した責任、本ソフトウェアおよび Quick Heal RDM サービスから得られた結果に関するあらゆるリスクおよび責任は、お客様が負うものとします。
- c. お客様は、以下を条件として本ソフトウェアおよび Quick Heal RDM サービスが随時更新されるユーザーマニュアルに記載された仕様、説明に従って事実上稼働すること、および Quick Heal が以下の状況に起因するありとあらゆる賠償責任を明示的に否認することを理解し、承認します。
  - i. お客様の携帯端末にインストールされたソフトウェアコンポーネントおよびハードウェアコンポーネントの両方またはいずれかに起因する不適合性。
  - ii. Quick Heal の合理的な制御を超えるお客様または第三者による行為。
  - iii. 乱用、不適切なインストール、盗難、不正使用、事故、運用または保守、天災、改造、電源喪失、災害、Quick Heal 以外の第三者が実施した修理、改造、不注意、許可されていない改変、テロ行為、破壊行為に起因する故障、機能不全、不具合。
  - iv. お客様の携帯端末における欠陥や不具合、および関連する権利侵害。
  - v. お客様によるユーザーマニュアルまたは本契約に記載された契約条件の違反。

### 12. 知的財産権

本ソフトウェア、ソースコード、ライセンス認証コード、ライセンスキー、文書、システム、アイデア、情報、コンテンツ、設計および本ソフトウェア、Quick Heal RDM サービス、および

## エンドユーザー使用許諾契約書 (EULA)

商標に関連するその他の事項は、知的財産法に基づき Quick Heal の独占的な所有物および Quick Heal の知的財産権であり、Quick Heal に帰属します。本契約に含まれるいずれの規定も、知的財産 (Quick Heal によるものか第三者によるものかを問わず、本ソフトウェアおよび Quick Heal RDM サービスに対するエラー修正、機能強化、アップデート、または変更を含みますが、これらに限定されません) に対するいかなる権利、権原、権益をお客様に付与するものではありません。お客様は、本契約の契約条件に従ってソフトウェアを使用するためのライセンスを提供されていることを理解し、確認したものとします。

### 13. Quick Heal RDM

お客様が Quick Heal RDM サービスを利用する場合、お客様は Quick Heal RDM サービスのエンドユーザー使用許諾契約書 (EULA) とプライバシーポリシーに同意したものとみなされます。エンドユーザー使用許諾契約書 (EULA) およびプライバシーポリシーを確認しそれらに同意するには、下記にアクセスしてください。

<https://mydevice.quickheal.com/privacyPolicy.html>

<https://mydevice.quickheal.com/licenseAgreement.html>

### 14. 一般事項

- a. **不可抗力。** Quick Heal は天災、戦争、内戦、政府の政策またはその制御の範囲を超えるその他の原因に起因する本契約による義務の履行遅延または履行不能に責任を負いません。Quick Heal はそうした不可抗力の影響下で発生したあらゆる事象の発生後、妥当な期間内にタスクの完了を試みるものとします。
- b. **法的管轄。** 本契約および本契約に関連するその他の事項はインドのブネにある裁判所のみを管轄裁判所とし、インドにおいて現在有効な法の内容に従って解釈されるものとします。本契約に起因するあらゆる紛争、および本契約の下での契約条件の違反は、お客様と Quick Heal との間の直接交渉により解決されるものとします。この紛争を発生から 30 日以内に上記の方法で解決することができなかった場合、その紛争の解決は 3 名の仲裁人からなる委員会に付託されます。これらの仲裁人のうちひとりとは Quick Heal により、ひとりはお客様により、首席仲裁人となる 3 人目はこれら 2 人の裁定人により任命されます。この仲裁地はブネとします。仲裁手続きは、インドの調停仲裁法 (Arbitration and Conciliation Act, 1996) とインドの法律に準拠するものとし、英語によって実施されるものとします。これら仲裁人は仲裁手続きの費用に関する決定も行うものとします。両当事者は、仲裁手続きの開始後も可能な範囲において本契約における各自の義務を引き続き遂行するものとします。本条項の規定は本契約の終了後も存続するものとします。本条項の規定を条件として、ブネ (インド) の裁判所が専属管轄権を有するものとし、両当事者は法律上の利用可能なあらゆる救済手段を追求することができます。
- c. **包括的合意。** 本契約書は主題に関わる両当事者間における完全な合意を構成し、本ソフトウェアまたは本契約の主題に関わる口頭または書面によるあらゆる提案、意思の疎通または広告に優先します。お客様は、Quick Heal が随時 [www.quickheal.com](http://www.quickheal.com) (以下「当社ウェブサイト」) 上でアップデートおよび公開する本契約書のありとあらゆる条項に拘束されるものとし、当社ウェブサイト上に (随時) 表示される契約書は、あらゆる法的目的のためにお客様と Quick Heal 間で締結される最終的かつ拘束力のある契約



## エンドユーザー使用許諾契約書 (EULA)


となります。本契約の翻訳版により紛争/疑念が生じた場合、Quick Heal は当社ウェブサイト上に表示される英語版が解釈と使用されている用語に関して最終的なものであること、および英語版における意味が権威と拘束力を有することをここに明示的に特定かつ確認します。いずれかの当事者による本契約のいずれかの条項に対する違反に関する他方の当事者による権利放棄が、当該条項またはその他の条項に対する別の違反に関する権利放棄とみなされることはありません。

- d. **契約の分離。** 本契約に含まれる任意の規定が管轄権を有する裁判所によって無効であるか、違法であるか、またはあらゆる観点から法的強制力がないと判明した場合も、本契約に含まれる残りの規定の有効性、合法性または法的強制力は影響を受けず、またはそれによって損なわれることはありません。本契約におけるその他の箇所は、法または衡平法により認められる最大の範囲において引き続き全面的に有効であり、可能な限り最大限の範囲で当初の意図が保全されます。
- e. **存続。** 本契約の複数の条項（ライセンス料金債権、「補償」「限定保証および免責事項」および「知的所有権」を含みますがこれらのみに限定されません）は、本契約の期限満了または解除後も存続するものとします。
- f. お客様は、本契約に基づくお客様の権利を譲渡したり、義務または債務を委譲したりすることはできません。本契約に基づく Quick Heal による権利または救済の不履行または履行遅延は、権利または救済の放棄ならびに過去、現在または今後の権利または救済の放棄を構成しないものとします。
- g. 条項番号および見出しは両当事者の利便性のみを目的として含まれ、本契約の解釈に影響しません。
- h. QHT は本エンドユーザー使用許諾契約書を随時修正する権利を留保し、当社ウェブサイト ([www.quickheal.com](http://www.quickheal.com)) 上にて常に最新の情報を公開するものとし、エンドユーザーはこれに拘束されるものとします。これはソフトウェアの使用に関する基本的事項です。
- i. Quick Heal は法的手続きに協力する権利を留保し、お客様による本ソフトウェアの使用および携帯端末の一般的な使用に関連する文書や情報を提供することがあります。

## 本書について

---

本ユーザーガイドには、Quick Heal Total Security をインストールしてお使いいただく上で必要な情報がすべて記載されています。次の表では、本ガイドの作成にあたって使用した規定について記載しています。

規定	意味
太字	太字はメニュータイトル、ウィンドウタイトル、チェックボックス、ドロップダウンボックス、ダイアログ、ボタンの名称、ハイパーリンクなどを表します。
	この記号はトピックに関する追加情報または重要な情報であることを示しています。
<ステップ 1> <ステップ 2>	番号が振られたリストには、順番通りに実施すべき手順が記載されています。



# 目次

---

はじめに .....	1
前提条件 .....	1
システム要件 .....	1
Quick Heal Total Security インストーラのダウンロード.....	2
Quick Heal Total Security のインストール.....	2
登録、ライセンス再認証、更新.....	3
Quick Heal Total Security の登録 .....	3
ライセンス版の登録.....	3
無料トライアルの登録.....	5
Quick Heal RDM とは .....	5
Quick Heal RDM でアカウントを作成する.....	7
Quick Heal RDM にサインアップする.....	7
Google アカウントで Quick Heal RDM にサインアップする.....	8
Quick Heal RDM にデバイスを追加する.....	8
[ウェブで管理] を有効にする.....	9
Quick Heal Total Security の再認証 .....	9
ライセンス版の再認証.....	9
トライアル版の再認証.....	10
Quick Heal Total Security の更新 .....	11
ライセンス版の更新.....	11
トライアル版の更新.....	11
更新キーの購入.....	11
オンラインで更新.....	11
当社に電話する.....	12
ディーラーを探す.....	12
Quick Heal Total Security ダッシュボード.....	13
メッセージセンター .....	13
メインメニュー .....	13
Quick Heal Total Security のダッシュボード・シチュエーション .....	13
セキュリティシールド .....	13
メニュー .....	14
Quick Heal Total Security の機能.....	15

## 目次

セキュリティシールド .....	15
ダッシュボードのメニュー .....	17
デバイスのスキャン.....	17
クイックスキャン.....	17
カスタムスキャン.....	17
スケジュールスキャン.....	18
セキュリティアダプタイザ.....	19
プライバシーアダプタイザ.....	20
プライバシー監査通知.....	21
デバイスの最適化.....	21
パフォーマンスサマリー.....	22
実行中のアプリを終了.....	22
アプリの安全リスト.....	23
ネットワーク使用量サマリー.....	23
安全なデータ.....	24
クラウドにデータをバックアップする.....	25
クラウドからバックアップを復元する.....	25
クラウドからバックアップを削除する.....	26
個人データを削除する.....	26
プライバシーの設定.....	26
着信およびメッセージのフィルタリング.....	27
メッセージの例外リスト.....	27
プライバシー保護.....	28
ペアレンタルコントロール.....	31
TRAI に登録.....	32
メインメニュー .....	32
ホーム.....	32
設定.....	32
[パスワードを忘れた場合] を使う.....	33
製品について.....	33
最新情報.....	34
ログ.....	34
活動.....	34
検出された脅威.....	34
ヘルプ.....	34
設定 .....	35
一般 .....	35

## 目次

パスワードの変更.....	35
インターネット設定.....	35
活動履歴を追跡.....	36
通知アイコン.....	36
ウェブで管理.....	36
ニュース通知.....	37
アプリケーション統計.....	37
アンインストール保護.....	37
侵入者の検出.....	38
すべての着信を転送.....	38
ウィルス統計.....	39
スキャン .....	39
プライバシーの設定 .....	40
安全なデータ .....	41
デバイスの最適化 .....	41
節電.....	41
デバイスの高速化.....	42
ネットワークモニターを有効にする.....	42
モバイルネットワーク.....	43
Wi-Fi ネットワーク.....	43
パーソナルセキュリティ .....	43
盗難防止 .....	44
SIM カード設定.....	44
飛行機モード時のロック.....	45
デバイスの追跡および制御.....	45
ロック画面情報.....	47
代替連絡先をアップデート.....	47
ヘルプ .....	48
オンラインヘルプ.....	48
FAQ.....	48
お問い合わせ.....	48
Quick Heal のアンインストール.....	49
索引 .....	50

## はじめに

---

Quick Heal Total Security は、簡単にインストールできる使いやすい製品です。インストールの際には各インストール画面をよく読み、指示に従ってください。Quick Heal Total Security は Android プラットフォームが対象です。

## 前提条件

Quick Heal Total Security をデバイスにインストールする際は下記のガイドラインに従ってください。

- 複数のアンチウイルスソフトウェアアプリケーションがインストールされていると、デバイスが誤作動を起こす可能性があります。問題を回避するために、Quick Heal Total Security をインストールする前に他のアンチウイルスプログラムを削除してください。
- Quick Heal Total Security のインストールを続ける前に、すべてのアプリを終了してください。

## システム要件

Quick Heal Total Security は すべての Android 対応携帯端末にインストールできます。対応する Android のバージョンは以下の通りです。

対応する Android のバージョン

Quick Heal Total Security が対応する、Android のバージョン: 2.3、3.0、4.0 以降。

対応する Android の画面解像度

Quick Heal Total Security が対応する Android の画面解像度は以下の通りです。

- 小型画面 - 240 x 320
- 通常画面 - 320 x 480
- 大型画面 - 480 x 800
- 超大型画面 - 600 x 1024 (タブレット用に新規追加)

## はじめに

### Quick Heal Total Security のインストール

以下の方法により、Quick Heal Total Security をインストールできます。

- [Quick Heal Total Security インストーラのダウンロード](#)
- [Quick Heal Total Security のインストール](#)

## Quick Heal Total Security インストーラのダウンロード

Quick Heal Total Security のインストーラを以下のウェブサイトからダウンロードします。  
<http://www.quickheal.com/installer>

インストーラをダウンロードするには、Quick Heal Total Security の 20 桁の有効なプロダクトキーを入力する必要があります。

プロダクトキーは、次の場所で確認できます。

- パッケージ版を購入された場合、箱の中のカードに印刷されています。
- オンラインで購入された場合、お客様の電子メールアドレスに送信されます。

## Quick Heal Total Security のインストール

Quick Heal Total Security をインストールするには、以下の手順に従ってください。

1. ウェブサイトからデバイスにインストーラを直接ダウンロードした場合、インストーラファイル (.apk) をタップします。

インストーラファイルをコンピュータ (PC) にダウンロードした場合、デバイスにインストーラファイルをコピーします。デバイスでインストーラファイル (.apk) をタップします。

インストール続行の同意を求める画面が表示されます。

2. [インストール] をタップします。

Quick Heal Total Security のインストールが成功すると、[開く] と [完了] の 2 つのボタンが表示されます。

3. [完了] をタップしてインストールを終了します。

デバイスの [すべてのアプリ] リストに、Quick Heal アプリが追加されます。

4. アプリケーションを開くには、[すべてのアプリ] に行き、Quick Heal Total Security のアイコンをタップします。

[使用許諾契約書] 画面が表示されます。

初期設定で [アプリ統計の収集を許可する] が選択されています。この機能によって、リサーチのために Quick Heal に解析データを送信することができます。解析データを送信したくない場合、このオプションを選択解除してください。

5. [同意する] をタップします。

[ライセンス認証] 画面にリダイレクトされるので、製品の登録を行います。

ライセンスの登録方法については [Quick Heal Total Security の登録](#) をご覧ください。

## 登録、ライセンス再認証、更新

---

インストール完了後、お客様が全機能を使い、技術サポートを受けるためには、Quick Heal Total Security を登録する必要があります。

すべての Android 対応携帯端末で Quick Heal Total Security を使用し、ライセンス再認証することができます。最初の製品登録時に入力または使用したのと同じ携帯番号を使用する必要があります。

携帯端末を変更する場合は、古い携帯端末上で製品の利用解除とアンインストールを行っておく必要があります。

### Quick Heal Total Security の登録

以下の方法により、Quick Heal Total Security を登録できます。

- [ライセンス版の登録](#)
- [無料トライアルの登録](#)

#### ライセンス版の登録

ライセンス版を登録するには、以下の手順に従ってください。

1. デバイスの [すべてのアプリ] に行き、Quick Heal Total Security アイコンをタップします。

使用許諾契約書が表示されます。

初期設定で [アプリ統計の収集を許可する] が選択されています。この機能によって、リサーチのために Quick Heal に解析データを送信することができます。解析データを送信したくない場合、このオプションを選択解除してください。

2. [同意する] をタップします。

[ライセンス認証] 画面にリダイレクトされるので、製品の登録を行います。

デバイスがインターネットに接続されていない場合には、[SMS で試行] オプションのある画面が表示され、SMS を使用して製品を有効にできます。ただし、デバイスに SIM がない場合は、デバイスがインターネットに接続されていないというメッセージが表示されます。

3. 20 桁のプロダクトキーを入力します。



## 登録、ライセンス再認証、更新

プロダクトキーは、次の場所で確認できます。

- パッケージ版を購入された場合、箱の中のカードに印刷されています。
- オンラインで購入された場合、お客様の電子メールアドレスに送信されます。

注意：まだライセンスを購入していない場合は、当社のウェブサイトでご購入いただけます。当社ウェブサイトへのリンクが表示されます。

### 4. [次へ] をタップし、以下の手順に従ってください。

ステップ 1: ユーザーの詳細を入力する

- i. 名前、電子メール ID を入力し、確認のため電子メール ID を再入力します。

デバイスに Google アカウントを設定してある場合、[電子メール ID] 欄に Google 電子メールアドレスが表示されます。必要に応じて電子メールアドレスを変更できます。

- ii. [次へ] をタップします。

ステップ 2: パスワードの設定

- i. 新しいパスワードを入力して、次に確認のためパスワードを再入力します。

- ii. [次へ] をタップします。

ステップ 3: 最大 3 つの代替連絡先を設定する

- i. 連絡先の名前/電話番号を入力します。

- ii. プラス記号をタップして、連絡先を保存します。

連絡先は 3 つまで追加できます。同じ手順を繰り返して、複数の連絡先を追加します。

無許可のユーザーによる Quick Heal アプリの削除を防止したい場合は、[アンインストール保護] オプションを有効にします。ライセンス版の場合、本オプションは初期設定で選択されています。(推奨オプション)

- iii. [次へ] をタップします。

注意：[アンインストール保護] オプションを有効にしていると、[デバイス管理者 (ADA) を有効にする] 画面にリダイレクトされ、ADA を有効にできます。

ステップ 4: 電話番号を確認する

- i. 国名と有効な携帯番号を入力します。

現在デバイスで使用しているのと同じ携帯番号を入力してください。認証のため、入力した番号に SMS が送信されます。

注意：SMS 経由で Quick Heal アプリをライセンス認証する場合、この作業は不要です。

- ii. [ライセンス認証を行う] をタップします。

携帯番号が認証されると、正常に完了したことを示すメッセージが表示されます。ライセンスの有効期限も表示されます。

アプリが有効になるとすぐ、すべてのアプリのスキャンが自動的に開始されます。

## 登録、ライセンス再認証、更新

注意:

- 現時点では SMS を用いた登録、再認証、更新機能はインド在住のお客様のみにご利用いただけます。
- National Do Not Call Registry (DND) にリストされた携帯番号は、インド政府のその時点での電話規制政策により、SMS 経由で登録、再認証、利用解除、更新ができる場合とできない場合があります。

## 無料トライアルの登録

1. アプリケーションリストで Quick Heal Total Security アイコンをタップします。

使用許諾契約書が表示されます。

初期設定で [アプリ統計の収集を許可する] が選択されています。この機能によって、リサーチのために Quick Heal に解析データを送信することができます。解析データを送信したくない場合、このオプションを選択解除してください。

2. [同意する] をタップします。

デバイスがインターネットに接続されていない場合には、[SMS で試行] オプションのある画面が表示され、SMS を使用して製品を有効にできます。ただし、デバイスに SIM がない場合は、デバイスがインターネットに接続されていないというメッセージが表示されます。

続行するには、[ライセンス版の登録](#) (前セクション) にある 4 つの手順すべてを行ってください。

## Quick Heal RDM とは

Quick Heal がお届けする Quick Heal リモートデバイスマネジメント (Quick Heal RDM) ポータルを使えば、遠隔操作でデバイスを制御・管理することができます。Quick Heal RDM を使用すれば、デバイスが手元にないときや、紛失したり盗難にあったりしたときでも、Quick Heal Total Security の様々な機能を実行することができます。

このポータルを通じて次の機能を管理できます。

### データバックアップ

Quick Heal クラウドに個人データをバックアップできます。クラウドにデータを保存することで、データが必要なときは、クラウドからデバイスにデータを復元できます。

### 位置特定

- デバイスの追跡 - デバイスを紛失したり盗まれたりした場合、デバイスの位置を追跡できます。この機能を使用することでデバイスを取り戻すことができるかもしれません。
- デバイスを鳴らす - 近くにあるはずのデバイスが見つからないときに便利です。

### ロック

デバイスを紛失したときや盗まれたときに、データが悪用されないようにデバイスをブロックできます。RDM 経由でデバイスをロックすると、デバイスの周囲の画像や位置もキャプチャして、RDM に表示することができます。

## 登録、ライセンス再認証、更新

### ロック解除

紛失したデバイスが戻ってきたときや、間違っ​​てデバイスをブロックしてしまったときは、遠隔操作でロック解除できます。

### ワイプ (消去)

デバイスを紛失したり盗難にあたりしたときは、データを消去することができます。この場合、内部および外部メモリ両方のデータが消去されます。

### 自動発信/受信

紛失したデバイスから別の携帯端末に、音を鳴らさずに発信することができます。紛失した、あるいは盗難にあったデバイスで、音を鳴らさずに電話に出ることもできます。

### 自動画像キャプチャ

紛失したデバイスの周囲の画像を密かにキャプチャして、お客様のクラウドアカウントと電子メールアドレスに送信することができます。

### 自動音声記録

紛失したデバイスで音を出さずに音声を 1 分間記録して、お客様のクラウドアカウントと電子メールアドレスに送信することができます。

### 自動動画記録

紛失したデバイスで音を出さずに動画を 1 分間記録して、お客様のクラウドアカウントと電子メールアドレスに送信することができます。

### デバイスのスキャン

必要に応じて、遠隔操作でデバイスをスキャンすることができます。

### フルスキャン

デバイスのフルスキャンを実行できます。

### メモリカードのスキャン

メモリカードだけをスキャンできます。

### バックグラウンドスキャン

遠隔操作でデバイスのバックグラウンドスキャン設定を変更できます。

### 自動バックアップ

遠隔操作でデバイスの自動バックアップ設定を変更できます。

### ペアレンタルコントロール

遠隔操作でデバイスのペアレンタルコントロールを設定できます。

## 登録、ライセンス再認証、更新

### ウィルスデータベースの更新

デバイス上の Quick Heal Total Security のウィルスデータベースを遠隔操作で更新できます。

## Quick Heal RDM でアカウントを作成する

Quick Heal RDM ポータルでアカウントを作成する前に、有効なプロダクトキーでデバイス上の Quick Heal アプリを有効にする必要があります。Quick Heal アプリを有効にする方法については、[ライセンス版の登録](#)を参照してください。

1. お使いのデバイスに Quick Heal Total Security が登録されると、Quick Heal RDM アカウントを有効にする方法を説明した電子メールが、お客様の電子メールアドレスに送信されます。
2. 電子メールをチェックして、[有効にする] ボタンをクリックするか、記載されているリンクをブラウザにコピーします。

Quick Heal RDM ポータルのパスワード設定ページにリダイレクトされます。

3. パスワードを設定して、[保存] をクリックします。

Quick Heal RDM ポータルでアカウントが正常に作成されます。この時点から、Quick Heal RDM 経由でデバイスを管理できます。

## Quick Heal RDM にサインアップする

次のような方法で、Quick Heal リモートデバイスマネジメント (RDM) ポータルでアカウントを手動で作成できます。

1. 次のウェブサイトの Quick Heal RDM ページを表示します。  
<https://mydevice.quickheal.com>
2. 右上にある [サインアップ] ボタンをクリックします。
3. ユーザー名または電子メールアドレス、有効な携帯番号、プロダクトキーを入力します。
4. 正しい認証コードを入力します。

使用許諾契約書とプライバシーポリシーをよく読みます。

5. [Quick Heal 使用許諾契約書とプライバシーポリシーに同意する] オプションを選択します。
6. [サインアップ] をクリックします。

Quick Heal RDM アカウントを有効にする方法を説明した電子メールが、お客様の電子メールアドレスに送信されます。

7. 電子メールをチェックして、[有効にする] ボタンをクリックするか、リンクをブラウザにコピーします。

Quick Heal RDM のパスワード設定ページにリダイレクトされます。

8. パスワードを設定して、[保存] をクリックします。

## 登録、ライセンス再認証、更新

Quick Heal RDM ポータルでアカウントが正常に作成されます。この時点から、Quick Heal RDM 経由でデバイスを管理できます。

### Google アカウントで Quick Heal RDM にサインアップする

既存の Google アカウントを利用して、Quick Heal リモートデバイスマネジメント (RDM) ポータルでアカウントを作成することもできます。

Google アカウントでサインアップするには、以下の手順に従ってください。

1. [Google でサインイン] ボタンをクリックします。
2. 既存の Google アカウントのユーザー名とパスワードを入力します。  
サービス契約書とプライバシーポリシーをよく読みます。
3. [同意する] をクリックします。
4. [新規アカウントの作成] ページに、有効な携帯番号とプロダクトキーを入力します。
5. 正しい認証コードを入力します。  
使用許諾契約書とプライバシーポリシーをよく読みます。
6. [Quick Heal 使用許諾契約書とプライバシーポリシーに同意する] オプションを選択します。
7. [サインアップ] をクリックします。

Quick Heal RDM ポータルでアカウントが正常に作成されます。この時点から、既存の Google アカウントを使用して Quick Heal RDM アカウントにログオンして、デバイスを管理できます。

Quick Heal RDM に最初にログオンすると、[デバイスの追加] ページを設定する必要があります。デバイスの追加方法は、[Quick Heal RDM にデバイスを追加する](#)を参照してください。

### Quick Heal RDM にデバイスを追加する

Quick Heal RDM ポータルに最初にログオンした際に、表示される [デバイスの追加] ページを設定します。デバイスをリモート管理するには、デバイスを Quick Heal RDM に追加する必要があります。

デバイスを追加するには、以下の手順に従ってください。

1. 次のウェブサイトの Quick Heal RDM ポータルを表示します。  
<https://mydevice.quickheal.com>
2. Quick Heal RDM ポータルにログオンします。  
[デバイスの追加] ページが表示されます。
3. [名前] テキストボックスにデバイスの名前を入力します。  
好きな名前をデバイスに付けることができます。
4. [プロダクトキー] テキストボックスには、プロダクトキーが既に入力されています。

## 登録、ライセンス再認証、更新

5. [追加] をクリックします。

ワンタイムパスワード (OTP) がお客様のデバイスに送信されます。Quick Heal RDM の [ワンタイムパスワード] テキストボックス、[送信] ボタン、[OTP の再送信] ボタンが使用可能になります。

6. ワンタイムパスワードを入力し、[送信] をタップします。

これで、デバイスの追加は完了です。

注意: ワンタイムパスワード (OTP) が受信されない場合は、[OTP の再送信] ボタンをクリックして、ワンタイムパスワードをもう一度送信できます。

## [ウェブで管理] を有効にする

Quick Heal リモートデバイスマネジメント経由でデバイス上の Quick Heal Total Security を管理するには、常に [ウェブで管理] オプションを有効にしておくことが重要です。デバイスを制御したくない場合は、ウェブポータルまたはデバイスからこのオプションを無効にすることができます。

[ウェブで管理] を有効にするには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [一般] をタップし、次に [ウェブで管理] チェックボックスを選択します。

## Quick Heal Total Security の再認証

Quick Heal Total Security の再認証を行うことで、ライセンス期間が終了するまで製品を使用できます。デバイスを初期化したり買い換えたりしてデバイスから製品を削除した場合には、再認証が必要になります。

同一のプロダクトキーを用いた Quick Heal Total Security のライセンス再認証は、どの携帯端末でも同じ携帯電話番号でのみ可能です。

## ライセンス版の再認証

Quick Heal Total Security のライセンス再認証を行うには、次の手順に従ってください。

1. デバイスの [すべてのアプリ] に行き、Quick Heal Total Security アイコンをタップします。

使用許諾契約書が表示されます。

初期設定で [アプリ統計の収集を許可する] が選択されています。この機能によって、リサーチのために Quick Heal に解析データを送信することができます。解析データを送信したくない場合、このオプションを選択解除してください。

2. [同意する] をタップします。

[ライセンス認証] 画面が表示されます。



## 登録、ライセンス再認証、更新

デバイスがインターネットに接続されていない場合には、[SMS で試行] オプションのある画面が表示され、SMS を使用して製品を有効にできます。ただし、デバイスに SIM がない場合は、デバイスがインターネットに接続されていないというメッセージが表示されます。

### 3. 20 桁のプロダクトキーを入力します。

プロダクトキーは、次の場所を確認できます。

- パッケージ版を購入された場合、箱の中のカードに印刷されています。
- オンラインで購入された場合、お客様の電子メールアドレスに送信されます。

注意：まだライセンスを購入していない場合は、当社のウェブサイトでご購入いただけます。当社ウェブサイトへのリンクが表示されます。

### 4. [次へ] をタップし、以下の手順に従ってください。

ステップ 2: パスワードの設定

- i. パスワードを入力して、次にパスワードを再入力します。
- ii. [次へ] をタップします。

ステップ 3: 最大 3 つの代替連絡先を設定する

- i. 連絡先の名前/電話番号を入力します。
- ii. プラス記号をタップして、連絡先を保存します。

連絡先は 3 つまで追加できます。同じ手順を繰り返して、複数の連絡先を追加します。

無許可のユーザーによる Quick Heal アプリの削除を防止したい場合は、[アンインストール保護] オプションを有効にします。ライセンス版の場合、本オプションは初期設定で選択されています。(推奨オプション)

### 5. [次へ] をタップします。

注意：[アンインストール保護] オプションを有効にしていると、[デバイス管理者 (ADA) を有効にする] 画面にリダイレクトされ、ADA を有効にできます。

ライセンスが正常に再認証されます。ライセンスの有効期限も表示されます。

アプリが再認証されるとすぐ、すべてのアプリのスキャンが自動的に開始されます。

注意：

- 現時点では SMS を用いた登録、再認証、更新機能はインド在住のお客様のみにご利用いただけます。
- National Do Not Call Registry (DND) にリストされた携帯番号は、インド政府のその時点での電話規制政策により、SMS 経由で登録、再認証、利用解除、更新ができる場合とできない場合があります。

## トライアル版の再認証

無料トライアル版はトライアル期間が終了するまで使用でき、期間中は何度でも再認証を行うことができます。再認証の方法については、[ライセンス版の再認証](#)を参照してください。

## 登録、ライセンス再認証、更新

トライアル期間後も製品を使用するには、ライセンスを購入して製品を更新する必要があります。

## Quick Heal Total Security の更新

Quick Heal Total Security の更新は以下の手順で行うことができます。

- [ライセンス版の更新](#)
- [トライアル版の更新](#)

### ライセンス版の更新

製品ライセンスが失効すると、Quick Heal Total Security のいくつかの機能を利用できなくなります。これは、お使いの携帯端末が脅威にさらされている状態です。このような事態を避けるため、失効前のライセンス更新を強くお勧めします。

Quick Heal Total Security のライセンス版を更新するには、次の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [製品について] をタップします。
3. [更新] をタップします。
4. [ライセンスの更新] 画面で更新キーを入力し、[次へ] をタップします。

ライセンスが正常に更新されます。

デバイスがインターネットに接続されていない場合には、[SMS で試行] オプションのある画面が表示され、SMS を使用して製品を更新できます。ただし、デバイスに SIM がない場合は、デバイスがインターネットに接続されていないというメッセージが表示されます。

まだ更新キーをお持ちでない場合は、当社のウェブサイトでご購入いただけます。当社ウェブサイトへのリンクが表示されます。

### トライアル版の更新

トライアル版も、使用を継続したい場合は更新が可能です。使用を継続するには、更新キーを購入して製品を更新する必要があります。トライアル版を更新する手順は、[ライセンス版の更新](#)と同様です。

### 更新キーの購入

ライセンスは、次のいずれの方法でも更新することができます。

#### オンラインで更新

オンラインで更新キーを購入し、ライセンスを更新することができます。オンラインで更新を正常に完了後、[Quick Heal Total Security ダッシュボード] > [メインメニュー] > [製品について] > [アップデート] に行き、デバイス上のライセンス情報もアップデートする必要があります。

## 登録、ライセンス再認証、更新

### 当社に電話する

当社の更新チームに電話して、更新キーの購入とライセンスの更新を依頼することができます。

### ディーラーを探す

お近くのディーラーに連絡して、更新キーを購入することができます。

注意：オンラインで更新またはサポートチームがライセンスを更新した場合、それ以上の更新手続きは必要ありません。更新キーを購入して手動で更新したい場合は、さらに手続きが必要です。

## Quick Heal Total Security ダッシュボード

---

Quick Heal Total Security ダッシュボードは、携帯端末でアプリケーションを開くと表示されるメイン画面です。ダッシュボードには以下のエリアがあります。

### メッセージセンター

メッセージセンターには通知が表示されます。機能の通知を有効にすると、ここに通知が表示されます。

### メインメニュー

メインメニュー、またはグローバルメニューは、通知エリアにあります。このメニューを使用すれば、様々な機能を設定してデバイスとデータを保護できます。

メインメニューの様々な機能については、[メインメニュー](#)を参照してください。

## Quick Heal Total Security のダッシュボード・シチュエーション

ダッシュボード・シチュエーションは、バックグラウンドスキャンが ON か OFF か、ライセンス期限が迫っているか既に切れているかなど、様々なイベントのステータスを表示します。ダッシュボード・シチュエーションメッセージは、ユーザーが実行すべきアクションを通知して、うっかりしたミスを防ぐことができます。現在のイベントに基づき、次のようなメッセージが表示されます。

- 今すぐ登録してください。
- 今日でライセンスの有効期限が切れます。
- ライセンスが切れています。
- デバイスは安全です。

### セキュリティシールド

セキュリティシールドには、お客様がデバイスとデータに設定したセキュリティ対策に基づいて、セキュリティレベルがグラフで表示されます。デバイスに必要なと感じた場合は、セキュリティレベルを上げることができます。

## Quick Heal Total Security ダッシュボード

セキュリティシールドの様々な機能については、[セキュリティシールド](#)を参照してください。

### メニュー

ダッシュボードには次のメニューが表示されます。

#### デバイスのスキャン

電話のメモリ、メモリカード、およびインストールされたアプリケーションをスキャンできます。

#### デバイスの最適化

デバイスのパフォーマンスをチェックして高速化し、ネットワーク使用量をチェックできます。

#### 安全なデータ

データを保護することができます。デバイスのデータを Quick Heal にバックアップしたり、必要なときにいつでもクラウドからデバイスにデータを復元したり、必要のないデータをクラウドから削除したりできます。

#### プライバシーの設定

迷惑な発信元からの電話とメッセージをブロックしたり、自分だけがアクセスできるように連絡先を非公開にしたり、お子様やその他のユーザーのためにペアレンタルコントロールを設定したりすることができます。

メニューの様々な機能については、[ダッシュボードのメニュー](#)を参照してください。

## Quick Heal Total Security の機能

---

Quick Heal Total Security には様々なセキュリティ機能があり、デバイスとデータの保護に役立ちます。次のような機能があります。

- [セキュリティシールド](#)
- [ダッシュボードのメニュー](#)
- [メインメニュー](#)

### セキュリティシールド

セキュリティシールドには、お客様がデバイスとデータに設定したセキュリティ対策に基づいて、セキュリティレベルがグラフで表示されます。デバイスに必要なだと感じた場合は、いつでもセキュリティレベルを上げることができます。

セキュリティレベルを上げるには、次の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. [セキュリティシールド] をタップします。
3. [セキュリティ対策] 画面で、デバイスとデータのセキュリティを強化するために必要な機能を有効にします。

セキュリティ対策には、次のような機能があります。

#### バックグラウンドスキャン

継続的にデバイスをスキャンしたい場合は、この機能を有効にします。すべてのアプリ、ファイル、データをリアルタイムでスキャンするため、どんな脅威もただちに検出することができます。

#### 検出されたウイルスへの処置

この機能を有効にして、デバイス上で検出されたウイルスに対して処置を実行します。設定に基づき、処置は自動的に実行されます。処置には、[修復]、[削除]、[スキップ] があります。

#### 着信拒否時に警告

この機能を有効にして、着信を拒否した際に警告を受け取ります。不明な着信を拒否すると、警告が 20 秒間表示され、拒否した着信がブロックリストに追加されます。

## Quick Heal Total Security の機能

### 盗難防止

デバイスを紛失した、または盗難にあった際に追跡して位置を特定したい場合、この機能を有効にします。この機能を無効にすると、デバイスを紛失した際に追跡できません。

### 自動バックアップ

この機能を有効にして、Quick Heal クラウドにデータをバックアップします。クラウドにデータを保存することで、いつでも必要なときにデータを取り出すことができます。デバイスを変更したり、古いデバイスを紛失したりした場合に便利です。

### 非数字番号を使う送信者をブロック

この機能を有効にして、非数字番号を使う送信者からのメッセージをブロックします（例：TM-PNML）。非数字番号を使う送信者からのメッセージは、通常、勧誘電話業者や広告業者からの大量メッセージです。

### ブラウジング保護

この機能を有効にして、デバイスでインターネットに接続する際に、感染したウェブサイトをブロックします。これによってあらゆる感染ウェブサイトを遮断できるため、すべてのマルウェアの脅威と無縁でいられます。

### ネットワークモニター

この機能を有効にして、インターネット使用を監視・制御できます。これにより、インターネット帯域幅を管理できます。

### ペアレンタルコントロール

この機能を有効にして、ウェブサイト閲覧時に好ましくないコンテンツをブロックします。アダルトコンテンツやソーシャルネットワークを含むウェブサイトをブロックできます。これにより、お子様やその他のユーザーが好ましくないウェブサイトにアクセスするのを防ぎます。

### パーソナルセキュリティ

緊急時に助けが必要な場合、この機能を有効にします。この機能を常に有効にしておくことをお勧めします。緊急時に、お客様の現在地を含む SOS メッセージが、代替となる連絡先番号とソーシャルネットワークサイト宛てに送信されます。このオプションが無効だと、パニック時に警告やメッセージを送信できません。

### フィッシング対策

この機能を有効にして、銀行の情報、ユーザー認証情報、社会保障情報、パスワードなど、お客様の貴重なデータを盗もうとする不正なウェブサイトをブロックします。

### 節電

使用電力を節減したい場合、この機能を有効にします。この機能を有効にすると、バッテリーの寿命を延ばすための様々な処置が取られます。実行中のアプリをすべて終了したり、ネットワーク使用を停止したり、画面の明るさを抑制したりできます。



## Quick Heal Total Security の機能

### プライバシーアドバイザー

プライバシーが侵害されたときに警告を受け取りたい場合、この機能を有効にします。デバイスにアプリをインストールする際に、好ましくないと思われるユーザー認証情報を利用される可能性があります。

### セキュリティアドバイザー

この機能を有効にして、デバイスのセキュリティ設定が低い場合に警告を受け取ります。これによって、デバイスのセキュリティを強化できます。

### アンインストール保護

この機能を有効にして、無許可のユーザーが Quick Heal アプリをアンインストールするのを防ぎます。デバイスの紛失や盗難時には、デバイスと通信して位置を特定したり、その他のアクションを実行したりする必要があります。正常に通信を行うには、デバイスで Quick Heal がアクティブであることが重要です。

### 侵入者の検出

この機能を有効にして、不正なパスワードが 2 回試行された際に画像をキャプチャします。

## ダッシュボードのメニュー

ダッシュボードのメニューには、以下の項目があります。

### デバイスのスキャン

[デバイスのスキャン] では、デバイスをスキャンして、潜在的な脆弱性とプライバシー侵害に対するセキュリティ対策を設定できます。デバイスをスキャンすることで、デバイスが安全かどうか確認できます。適切な処置を取り、デバイスのセキュリティを高めることができます。

デバイスをスキャンするには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [デバイスのスキャン] をタップします。
3. 次のスキャンオプションから 1 つ選んでタップしてください。
  - [クイックスキャン](#)
  - [カスタムスキャン](#)
  - [スケジュールスキャン](#)

### クイックスキャン

高速なスキャンです。デバイスにインストールされたすべてのアプリをスキャンします。

### カスタムスキャン

このオプションでは、様々なスキャンオプションの中から選択することができます。ユーザーのデバイスにふさわしいと思われるスキャンのみを実行できます。以下のスキャンがあります。

## Quick Heal Total Security の機能

### フルスキャン

完全スキャンです。デバイスとメモリカードをスキャンします。このスキャンには時間がかかる場合があります。

### すべてのアプリをスキャン

インストール済みのすべてのアプリをスキャンします。

### 選択したアプリをスキャン

デバイスにインストールされたアプリの中から、選択したアプリのみをスキャンします。このスキャンオプションを選択すると、[アプリを選択] リストにすべてのアプリが表示されます。アプリを選択し、[スキャン] をタップします。

### メモリカードのスキャン

メモリカードのみをスキャンします。

### 選択したフォルダをスキャン

デバイス上の選択したフォルダのみをスキャンします。このスキャンオプションを選択すると、[フォルダを選択] リストにすべてのフォルダが表示されます。フォルダを選択し、[スキャン] をタップします。

## スケジュールスキャン

このオプションでは、スキャンのスケジュールを決まった時刻と頻度に設定できます。決まった時間にデバイスを自動的にスキャンできるため、手動でスキャンを実行する必要はありません。

スキャンスケジュールを作成するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [デバイスのスキャン] をタップします。
3. [スケジュールスキャン] をタップします。  
[スケジュールスキャン] 画面には、作成したスキャンスケジュールが表示されます。
4. 新しいスキャンスケジュールを設定するには、[新しいスキャンのスケジュール] をタップします。
5. [データの選択] で、以下のスキャンオプションから 1 つ選択します。[フルスキャン]、[すべてのアプリをスキャン]、[選択したアプリをスキャン]、[メモリカードのスキャン]、[選択したフォルダをスキャン]
6. [時刻および頻度の設定] から、自動的にスキャンを開始する時刻と頻度を設定します。  
[時刻および頻度] には、以下のオプションがあります。[充電中にスキャン]、[1 日に 1 回]、[週に 1 回]、[月に 1 回]

注意:

## Quick Heal Total Security の機能

- [充電中にスキャン] はバッテリーレベルが 50% 以上のとき、24 時間に 1 度適用されます。
- [1 日に 1 回] を選択したら、時刻を指定します。
- [週に 1 回] を選択したら、曜日と時刻を指定します。
- [月に 1 回] を選択したら、日付と時刻を指定します。

## セキュリティアドバイザー

このオプションでは、デバイス上に存在する潜在的な脆弱性をチェックできます。セキュリティ設定を強化して、これらの脆弱性を解消することができます。

セキュリティアドバイザーを設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [デバイスのスキャン] をタップします。
3. [セキュリティアドバイザー] をタップします。
4. [セキュリティアドバイザー] では、セキュリティ設定が以下のカテゴリで表示されます。

リスクのある設定: 脆弱性のあるセキュリティ設定が一覧表示されます。

安全な設定: 安全なセキュリティ設定が一覧表示されます。

[リスクのある設定] に一覧表示されているセキュリティ設定は、横に設定アイコンが付いています。設定アイコンを使って、セキュリティレベルを上げることができます。設定アイコンをタップするとそれぞれのセキュリティ機能にリダイレクトされるので、各機能の設定を行います。

セキュリティ設定には以下の項目があります。

### アカウントおよび同期

デバイスは、ハッキングとアカウント悪用のリスクが増す同期したアカウントやサイトからデータを受信します。必要でない場合は、このオプションを OFF にしておくことをお勧めします。

### Bluetooth

Bluetooth によるデータ送信では、デバイスとそのデータが危険にさらされる可能性があります。必要でない場合は、Bluetooth を OFF にしておくことをお勧めします。

### デバイスメモリの暗号化

このオプションでは、デバイス上のデータを暗号化することができます。これにより、データへの無許可のアクセスを防ぐことができ、セキュリティが確保されます。

注意: [デバイスメモリの暗号化] 設定を利用できるのは、対応 OS だけです。

### ホットスポットおよびテザリング

Wi-Fi ホットスポット、USB および Bluetooth テザリングを通して共有されたデータは、ハッキングされるリスクがあります。データのハッキングを防ぐため、必要でない場合はこのオプションを OFF にしておきましょう。

## Quick Heal Total Security の機能

注意: [ホットスポットおよびテザリング] 設定を利用できるのは、対応 OS だけです。

### Quick Heal 盗難防止機能

デバイスとそのデータを保護します。この機能では、デバイスを紛失した際に、データの追跡/ブロック/消去、電話をかける/着信を受ける、画像のキャプチャ、音声と動画の記録を行うことができます。

### Quick Heal バックグラウンドスキャン

様々なタイプの脅威からデバイスを守ります。セキュリティのために、このオプションを常に有効にしてください。

### 画面ロック

このオプションが OFF の場合、個人データが悪用される恐れがあります。いずれかの画面ロックオプションを設定して、デバイス上のデータを確実に保護しましょう。

### 未知のアプリリソース

Google Play 以外からアプリをインストールする場合、そのアプリはデバイスに脅威をもたらす可能性があります。そのため、この設定を常に OFF にしておくことをお勧めします。

### USB デバッグ

このオプションが ON の場合、デバイスがハッキングを受けやすくなり、データが悪用される可能性があります。セキュリティのために、このオプションを OFF にしてください。

### Wi-Fi

オープンネットワークに接続することは危険です。安全なネットワークのみで Wi-Fi に接続することをお勧めします。

## プライバシーアドバイザー

このオプションでは、ユーザー認証情報、連絡先、社会保障番号、パスワードなどの個人情報を収集しているアプリケーションを検出できます。高額な料金がかかる番号に SMS を送信したり電話をかけたり、無断でインターネットにアクセスしたりするアプリケーションについて、通知を受け取ることもできます。

[アカウントにアクセス]、[連絡先にアクセス]、[ID 情報を読み取り]、[位置の追跡]、[メッセージにアクセス]、[ネットワークにアクセス] 等、様々な許可を持つアプリケーションを監視できます。

プライバシーアドバイザーを設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [デバイスのスキャン] をタップします。
3. [プライバシーアドバイザー] をタップします。

アプリケーションと、そのアプリに設定された許可が表示されます。

## Quick Heal Total Security の機能

アプリケーションに設定された許可を表示するには、そのアプリをタップします。アプリが極めて重要な情報を利用していることがわかった場合、[アンインストール] ボタンをタップしてアンインストールすることができます。

アプリは、次のような様々な許可を利用しています。

### アカウントにアクセス

この許可があるアプリは、アカウントの認証情報を要求する可能性があります。このようなアプリは、アカウントを追加/削除したり、パスワードを削除したりすることもあります。

### 連絡先にアクセス

この許可があるアプリは、サーバーに対してユーザー個人の連絡先の読み取り、書き込み、共有が可能です。ユーザーのデータが損なわれる恐れがあります。

### ID 情報を読み取り

この許可があるアプリは、IMEI 番号、電話番号およびシリアル番号などの電話の情報をユーザーの同意がなくてもサーバーで共有できます。

### 位置の追跡

この許可があるアプリは、不適切または有害な可能性があるサーバーにデバイスの位置情報をアップデートできます。

### メッセージにアクセス

この許可があるアプリは、デバイスから SMS を読み取り、書き込み、送信することができます。悪意のあるアプリにより、秘密のメッセージが読み取られたり、受信する前に削除されたりする可能性があります。

### ネットワークにアクセス

この許可があるアプリは、バックグラウンドでネットワークを使用できます。

### その他の許可

このカテゴリには、上記以外の許可があるアプリが含まれます。

## プライバシー監査通知

デバイスに新しいアプリをインストールすると、15 日後、通知エリアにプライバシー監査の通知が表示されます。ただし、15 日以内にアプリを 10 個以上インストールすると、プライバシー監査通知がただちに表示されます。ここで、アプリがどんな許可を使用しているか確認できます。アプリがユーザーのプライバシーを侵害している、または個人情報が危険にさらされていることがわかった場合は、すぐにアプリを削除できます。

## デバイスの最適化

このオプションでは、デバイスのパフォーマンスを確認して、必要があればセキュリティ対策を向上させたり、実行中のアプリを終了してデバイスの速度を上げたり、ネットワーク使用量のサマリーを表示したりすることができます。デバイスの最適化には、以下の機能があります。

## Quick Heal Total Security の機能

- [パフォーマンスサマリー](#)
- [実行中のアプリを終了](#)
- [アプリの安全リスト](#)
- [ネットワーク使用量サマリー](#)

### パフォーマンスサマリー

このオプションでは、デバイスの現在のパフォーマンスを確認できます。実行中のアプリの総数、CPU 使用量、バッテリーレベル、メモリ使用量が含まれます。

デバイスのパフォーマンスに基づいて、低、中、高のグラフが表示されます。デバイスが遅い場合、以下のボタンを使って実行中のアプリを終了し、デバイスの速度を上げることができます。

#### デバイスの高速化

このボタンで実行中のアプリをすべて終了し、デバイスのパフォーマンスを向上させることができます。

#### 実行中のアプリの表示

このボタンで実行中のすべてのアプリを表示して、選んだアプリを終了できます。実行中のすべてのアプリの情報を確認し、使用量（メモリ使用量、CPU 使用量、RAM 使用量）や名前を基に並び替え、[安全リスト] に追加できます。

[実行中のアプリの表示] をタップすると、[実行中のアプリ] 画面が表示されます。

アプリを選択して [アプリを終了] をタップしてアプリを終了するか、終了させたくない場合は [安全リスト] に追加できます。アプリをアンインストールすることもできます。

### 実行中のアプリを終了

このオプションを使用して、デバイスの速度を上げることができます。デバイスでたくさんのアプリを実行している場合、または第三者のアプリが自動的に実行されている場合、メモリが消費され、デバイスの速度が低下します。実行中のアプリを終了することで、デバイスのパフォーマンスを向上させることができます。

実行中のアプリを終了するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [デバイスの最適化] をタップします。
3. [実行中のアプリを終了] をタップします。  
実行中のすべてのアプリが表示されます。
4. 次のいずれかを選択します。
  - アプリを終了するには、アプリの横にあるチェックボックスをタップして、次に [アプリを終了] をタップします。



## Quick Heal Total Security の機能

- アプリを [安全リスト] に追加するには、アプリの横にあるチェックボックスをタップして、次に [安全リストに追加] をタップします。[安全リスト] からアプリを削除する場合は、[デバイスの最適化] > [アプリの安全リスト] と進んで実行できます。

### アプリの安全リスト

このオプションでは、デバイスにインストールされたアプリケーション（アプリ）を [安全リスト] に追加できます。これによって、[実行中のアプリを終了](#)機能を利用する際に、これらのアプリを終了しないで済みます。優先度の高いアプリのみを追加することをお勧めします。

アプリを [安全リスト] に追加するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [デバイスの最適化] をタップします。
3. [アプリの安全リスト] をタップします。  
[アプリの安全リスト] が表示されます。既に追加したアプリがあれば表示されます。
4. 新しいアプリを追加するには、[アプリを安全リストに追加] をタップします。  
デバイスにインストールされたすべてのアプリが、[アプリを選択] に一覧表示されます。
5. 追加したいアプリの横にあるチェックボックスをタップして、[OK] をタップします。  
アプリを終了させたい場合は、[安全リスト] からアプリを削除することができます。

### ネットワーク使用量サマリー

このオプションでは、ネットワーク設定のサマリーをグラフで表示することができます。

サマリーを表示するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [デバイスの最適化] をタップします。
3. [ネットワーク使用量サマリー] をタップします。  
[ネットワークサマリー] 画面には、ネットワーク設定の現在のデータ使用量が表示されません。  
初めてこの画面にアクセスすると、[データ使用量の設定] へのリンクが表示されます。このリンクをタップして、データ使用量の限界を設定できます。設定すると、リンクは表示されなくなります。

### データ使用量限界を設定

このオプションでは、データ使用量の限界を変更できます。

データ使用量限界を変更するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [デバイスの最適化] をタップします。
3. [ネットワーク使用量サマリー] をタップします。

## Quick Heal Total Security の機能

4. モバイルネットワークまたは Wi-Fi ネットワークの [データ使用量限界を設定] リンクをタップします。

どちらのネットワークも、設定手順は同様です。

選択によって、[モバイルネットワークモニター] または [Wi-Fi ネットワークモニター] 画面が表示されます。

5. 以下のオプションを設定します。
  - 請求日: 1 ヶ月間データ使用量を監視する請求日を設定します。
  - データ使用量限界を設定: このオプションを有効にすると、次のオプションが有効になります。
  - データ使用量最大限界: 最大限界を固定して、データ使用量を制御できます。
  - データ使用量到達の通知: 使用量の限界を設定して、到達時に警告を受け取ることができます。
  - 最大限界に達したら切断: このオプションを有効にすると、最大限界に到達した時点でネットワークが切断されます。
  - 最大限界のうち使用済みのデータ: 既に使用したネットワークデータの値を設定できます。

### データ使用量のリセット

このオプションでは、データ使用量の現在のサマリーをクリアできます。記録が新たに開始されます。

### アプリのデータ使用量の表示

このオプションでは、個々のアプリのデータ使用量を表示できます。

特定のアプリをタップすることで、データ使用量をより詳しく表示できます。これにより、アプリが不必要にデータを消費していないかがわかります。アプリのデータ消費をコントロールするために、以下から適切なアクションを実行できます。

- 安全リストに追加: アプリが終了しないように、安全リストに追加できます。
- アンインストール: 不必要にデータを消費するアプリをアンインストールできます。
- アプリの終了: アプリを終了できます。

## 安全なデータ

このオプションを使用すれば、データを Quick Heal クラウドに安全に保存することができます。必要に応じてデータをバックアップしたり、取り出したり、削除したりできます。

安全なデータを使用するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードで [安全なデータ] をタップして、以下のオプションから 1 つ選択します。
  - クラウドにデータをバックアップする: 連絡先、予定表イベント、メッセージ (SMS)、写真、音楽、動画などの貴重なデータをクラウドに保存して保護できます。これでデータは安全に保たれ、必要なときにいつでも取り出すことができます。

## Quick Heal Total Security の機能

- クラウドからバックアップを復元する：クラウドからデバイスにデータを復元します。
- クラウドからバックアップを削除する：クラウドからデータを削除できます。このアクションを実行する前に、データが不要なことを確認してください。データは完全に削除されます。
- 個人データを削除する：デバイスから個人データを削除できます。

### クラウドにデータをバックアップする

このオプションを使用して、Quick Heal クラウドにデータをバックアップできます。クラウドにデータを保存するため、デバイスを紛失したり、工場出荷状態にリセットしたりして、データを紛失した場合に便利です。このような場合でも、クラウドからデータを簡単に復元できます。

データをバックアップするには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [安全なデータ] をタップします。
3. [クラウドにデータをバックアップする] をタップします。
4. [データのバックアップ] 画面で、バックアップしたいデータを選択します。
5. [自動バックアップ] を有効にして、決まった時刻に Quick Heal クラウドにデータを自動バックアップすることもできます。

また、Quick Heal Total Security ダッシュボードで [安全なデータ] > [クラウドにデータをバックアップする] > [自動バックアップ] から自動バックアップを設定することもできます。

6. 時刻と頻度を設定します。
7. [保存] をタップします。

### クラウドからバックアップを復元する

このオプションにより、クラウドからデバイスにデータを復元できます。復元されるデータは、最後にクラウドにバックアップされたものになります。

データを復元するには、次の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [安全なデータ] をタップします。
3. [クラウドからバックアップを復元する] をタップします。
4. [データの復元] 画面で、復元したいデータのタイプを選択します。
5. [復元] をタップします。

注意：KitKat OS を搭載したデバイスでは、メディアデータは SD カードに復元されないことがあります。

## Quick Heal Total Security の機能

### クラウドからバックアップを削除する

このオプションにより、クラウドからすべてのデータを削除できます。データを削除する前に、データが不要なことを確認してください。データは完全に削除されます。

データを削除するには、次の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [安全なデータ] をタップします。
3. [クラウドからバックアップを削除する] をタップします。
4. [データの削除] 画面で、削除したいデータのタイプを選択します。
5. [削除] をタップします。

### 個人データを削除する

このオプションにより、デバイスから個人データを削除できます。データを削除する前に、データが不要なことを確認してください。データは完全に削除されます。

データを削除するには、次の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [安全なデータ] をタップします。
3. [個人データを削除する] をタップします。
4. 削除したいデータを選択します。

[削除するデータ] には、次の項目があります。[連絡先]、[予定表イベント]、[メッセージ]、[SD カード (内部および外部)]、[SIM データ (連絡先およびメッセージ)]

注意: KitKat OS を搭載したデバイスでは、SD カードのデータは削除されないことがあります。

5. 削除方法を選択し、[削除] をタップします。

削除方法には、次の項目があります。[推奨 (ワンパスアルゴリズム)]、[安全な方法 (マルチパスアルゴリズム)]、[最も安全な方法 (DoD アルゴリズム)]

### プライバシーの設定

このオプションでは、連絡先からの着信およびメッセージのブロック、非公開連絡先リストの管理、それらの連絡先からの重要な通話履歴およびメッセージの保護、ペアレンタルコントロールの設定が可能です。

プライバシーの設定を行うには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [プライバシーの設定] をタップします。
3. 以下のオプションから 1 つ選択してください。

## Quick Heal Total Security の機能

- [着信およびメッセージのフィルタリング](#)
- [メッセージの例外リスト](#)
- [プライバシー保護](#)
- [ペアレンタルコントロール](#)
- [TRAI に登録](#)

### 着信およびメッセージのフィルタリング

このオプションでは、特定の連絡先からの着信とメッセージをブロックできます。

[着信およびメッセージのフィルタリング] を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [プライバシーの設定] をタップします。
3. [着信およびメッセージのフィルタリング] をタップします。  
[ブロックリスト] には以下の項目があります。
  - 着信拒否番号 - すべての着信拒否番号を表示します。
  - ブロックされたキーワード - すべてのブロックされたキーワードを表示します。
4. 電話番号を着信拒否するには、[拒否する新しい連絡先を追加] をタップして、以下の方法から 1 つを選択します。
  - 番号の入力: 電話番号を入力し、[着信拒否] と [メッセージをブロック] オプションのどちらか、または両方を選択できます。[着信拒否番号リストに追加] をタップします。
  - 通話記録: 通話記録から連絡先を選択し、[着信拒否] と [メッセージをブロック] オプションのどちらか、または両方を選択します。[ブロックリストに追加] をタップします。
  - 連絡先リストから追加: 電話帳から連絡先を追加し、[着信拒否] と [メッセージをブロック] オプションのどちらか、または両方を選択します。[ブロックリストに追加] をタップします。
  - カスタム: 一連の数字または文字列からの着信とメッセージをすべてブロックすることができます (例: TM-LMFINE、4000000000)。一連の数字または文字列が連絡先の最初に付くのか、それとも最後に付くのかも指定できます。一連の数字で始まる番号を指定した場合、国コードも含めてください。(例: +914000000000 または 0000004000)

注意: KitKat OS は SMS ブロックに対応していません。

### ブロックされたキーワード

特定のキーワードを追加してメッセージをブロックできます。キーワードを含んだメッセージはブロックされます。スパムなどの迷惑メッセージをブロックする際に便利です。

### メッセージの例外リスト

ブロックした非数字番号を使う送信者をこのリストに移して、この連絡先からメッセージを受け取ることができます。連絡先をこのリストに移すには、以下の手順に従ってください。

## Quick Heal Total Security の機能

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [プライバシーの設定] をタップします。
3. [着信およびメッセージのフィルタリング] をタップします。
4. 非数字番号を使う送信者の横にある、マイナス記号をタップします。  
送信者が [メッセージの例外リスト] に登録されます。

## プライバシー保護

このオプションでは、非公開の連絡先リストを管理して、それらの連絡先からの重要な通話履歴とメッセージを保護できます。連絡先、通話履歴、SMS 履歴を、優先度に基づいて非公開、または非公開と公開の両方にカスタマイズできます。

プライバシー保護を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [プライバシーの設定] をタップします。
3. [プライバシー保護] をタップします。
4. 連絡先を非公開にするには、[新しい非公開連絡先] をタップします。
5. 以下のいずれかの方法で、連絡先を入力します。
  - 番号の入力: 番号を入力できます。
  - 通話記録: 通話記録から番号を選択できます。
  - 連絡先リストから追加: 電話帳から番号を追加できます。
6. 番号を追加すると、以下のオプションが表示される場合があります。次のいずれかの組み合わせを選択してください。
  - 連絡先
  - 通話履歴
  - SMS

注意:

- 連絡先を選択すると、非公開の連絡先リストのみで利用可能になります。選択解除すると、連絡先は公開連絡先リストと非公開連絡先リストの両方に表示されます。
- また、通話履歴と SMS を選択すると、以前の履歴もそれ以降の履歴も、どちらも非公開になります。
- 通話履歴と SMS を選択解除すると、以前の通話履歴と SMS はデバイス履歴にのみ表示され、それ以降の SMS と通話履歴は非公開になります。

## 連絡先の非公開化に関わる条件

- 複数の番号を持つ特定の連絡先を非公開にする場合、すべての番号、通話と SMS の履歴も非公開になります。



## Quick Heal Total Security の機能

- 非公開の連絡先から SMS を受信した際に通知を受け取りたい場合、必ず [プライバシー保護] の [通知] オプションを選択してください。([ダッシュボード] > [メインメニュー] > [設定] > [プライバシーの設定] > [通知])
- バックアップ機能では、非公開データのバックアップは行われません。
- ブラックリストの番号は非公開にできません。ブラックリストの番号を非公開にする前に、ブラックリストから削除してください。

### 非公開連絡先を公開する

好きなときにいつでも、非公開連絡先をデバイスの電話帳に復元することができます。非公開連絡先を公開するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [プライバシーの設定] をタップします。
3. [プライバシー保護] をタップします。
4. 連絡先の横にあるマイナスアイコンをタップします。

デバイス上のデータに応じて、以下のオプションが表示されます。

- 連絡先
- 通話履歴
- SMS

5. デバイスに復元するオプションを選択します。

オプションのいずれかを選択解除すると、完全に削除されます。

6. [OK] をタップします。

これで、連絡先とデータが正常に復元されます。

複数の番号を持つ特定の連絡先を公開にする場合、すべての番号、通話と SMS の履歴も公開になります。

#### 注意:

- Quick Heal アプリをアンインストールする場合、データの喪失を避けるため、アンインストール前に非公開データを復元することをお勧めします。
- SMS や通話履歴のない未登録連絡先を復元する場合、その未登録連絡先は完全に削除されます。

### Quick Heal ライセンス有効期限終了後のプライバシー保護

- ライセンス有効期限終了後、非公開連絡先のすべての通話履歴および SMS は、非公開の連絡先リストに代わってデバイス履歴に送られます。
- 非公開の連絡先リストに連絡先を追加することはできません。
- 非公開連絡先とその SMS 等の情報を表示することはできませんが、デバイスに復元して表示することができます。

## Quick Heal Total Security の機能

### 非公開通話および SMS 関連

非公開通話および SMS に関わる重要事項は以下の通りです。

#### 通話

- 非公開通話履歴の表示と返信、それらの通話履歴の削除、メッセージの送信が可能です。
- [非公開通話履歴] セクションには、最新の通話履歴が 200 件まで保存されます。上限を超えたエントリは通知なしで自動的に削除されます。

#### SMS

- 非公開連絡先からの非公開 SMS の表示、コピー、削除、他の連絡先への転送が可能です。
- [非公開 SMS 履歴] セクションには、最新の SMS が 500 件まで保存されます。上限を超えたエントリは通知なしで自動的に削除されます。

#### KitKat OS の互換性

- 本 OS では、プライバシー保護は SMS に対応していません。

### プライバシー保護における個人データ削除の影響

個人データ削除は、次のような影響を及ぼします。

#### 連絡先

- [個人データを削除する] オプションを使用して連絡先を削除すると、連絡先の名前、住所、画像、電子メールアドレスなどの非公開連絡先情報が削除されます。連絡先電話番号は非公開の連絡先リストに残ります。
- すべての非公開連絡先の通話履歴は完全に削除され、元に戻すことができなくなります。

#### メッセージ

- [個人データを削除する] オプションを使用してメッセージを削除すると、非公開連絡先のすべての SMS は完全に削除されます。連絡先電話番号は非公開の連絡先リストに残ります。
- 非公開の連絡先リストの SMS はすべて、元に戻すことができます。

### プライバシー保護でワイプを使用する

[ワイプ] コマンドを使用すれば、紛失した、または盗難にあったデバイスからデータを消去できます。[ワイプ] コマンドを送信すると、非公開および公開連絡先のすべてのデータが完全に削除されます。

どの携帯端末からでも、紛失したデバイスに [ワイプ] コマンドを送信できます。当社のウェブポータルである Quick Heal RDM 経由で [ワイプ] コマンドを送信することもできます。

削除されるデータには、連絡先、SMS、予定表のエントリ、内部および外部メモリのデータが含まれます。

## Quick Heal Total Security の機能

### ペアレンタルコントロール

このオプションにより、ウイルスに感染したウェブサイトや詐欺行為を行うウェブサイトをブロックできるため、有害なサイトや個人情報をフィッシングしようとするサイトへのアクセスを防ぐことができます。お子様やその他のユーザーのオンライン活動を制御することもできます。

ペアレンタルコントロールを設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. ダッシュボードから [プライバシーの設定] をタップします。
3. [ペアレンタルコントロール] をタップします。
4. 以下のオプションから 1 つ選択してください。
  - アクセスをブロックする：ウェブサイトへのアクセスをブロックすることができます。カテゴリや URL を利用してウェブサイトをブロックすることもできます。
  - アクセスを許可する：特定のウェブサイトへのアクセスを許可することができます。

#### アクセスをブロックする

お子様に好ましくないウェブサイトにアクセスしてほしくない、あるいは、あらゆる疑わしいウェブサイトにアクセスしてほしくないなど、優先度に基づいてウェブサイトをブロックできます。カテゴリや URL を利用してウェブサイトをブロックすることもできます。

ウェブサイトへのアクセスをブロックするには、以下の手順に従ってください。

1. [ペアレンタルコントロール](#)で説明する手順 1 から 4 に従います。  
[ペアレンタルコントロール] 画面に、2 つのオプション [カテゴリをブロックする] と [URL をブロックする] が表示されます。
2. [カテゴリをブロックする] では、ブロックするカテゴリを選択します。
3. [URL をブロックする] では、ブロックするウェブサイトのアドレスを入力します。

#### アクセスを許可する

カテゴリ全体をブロックしたが、そのカテゴリから特定のウェブサイトだけにアクセスを許可したい場合に便利です。特定のウェブサイトへのアクセスを許可するには、以下の手順に従ってください。

1. [ペアレンタルコントロール](#)で説明する手順 1 から 4 に従います。  
[ペアレンタルコントロール] 画面が表示されます。
2. [URL を入力してアクセスを許可] をタップし、ウェブサイトのアドレスを入力します。

注意：

- ペアレンタルコントロール機能は、Android のデフォルトブラウザおよび Chrome ブラウザのバージョン 25 以降に対応しています。
- ペアレンタルコントロールは、Android 4.0 以降のデフォルトブラウザでは正常に動作しない可能性があります。

## Quick Heal Total Security の機能

- ペアレンタルコントロールは、Chrome のベータ版には一切対応していません。

## TRAI に登録

National Do Not Call Directory (TRAI) に番号を登録し、広告または勧誘電話をブロックすることができます。デバイスに Quick Heal アプリがインストールされ、DND に番号を登録していれば、SMS コマンドを書いて 1909 に送信する必要はありません。以下の方法を用いて、オプション [完全にブロック] および [部分的にブロック] で番号を簡単に登録できます。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. [プライバシーの設定] をタップして、次に [TRAI に登録] をタップします。
3. 以下のいずれかの方法で、番号を登録します。
  - 完全にブロック: このオプションでは、すべての広告電話と SMS をブロックして停止させることができます。
  - 部分的にブロック: このオプションでは、すべての広告電話をブロックできますが、選択した勧誘電話カテゴリからの SMS は受信し続けます。
  - 番号を報告: DND に番号を登録したにも関わらずまだかかってくる迷惑電話や送られてくる SMS を [番号を報告] を使用して、報告することもできます。電話を受けてから、あるいはメッセージの受信後 3 日以内に番号を報告する必要があります。

注意: 必要があれば、DND から登録した番号を登録解除することもできます。

## メインメニュー

メインメニュー、またはグローバルメニューには、以下の項目があります。

- [ホーム](#)
- [設定](#)
- [製品について](#)
- [最新情報](#)
- [ログ](#)
- [ヘルプ](#)

## ホーム

このオプションを使って、ホーム画面や Quick Heal Total Security のダッシュボードに移動できます。

## 設定

設定には、パスワードの設定、Quick Heal アプリのアンインストール保護、スキャンオプションの設定、プライバシーおよび盗難防止の設定など、アプリケーション設定に関する機能が含まれます。

[設定] にアクセスするには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。

## Quick Heal Total Security の機能

2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. パスワードを入力し、[送信] をタップします。

### [パスワードを忘れた場合] を使う

パスワードを忘れた場合、リセットすることができます。

パスワードをリセットするには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [パスワードを忘れた場合] をタップします。
4. [一時パスワードの取得] 画面が表示されます。

パスワードのリセット方法についての説明が記載されています。一時パスワードが代替連絡先に送信されます。Quick Heal RDM からパスワードをリセットすることもできます。URL は画面に表示されます。

注意: キャリア料金が適用される場合があります。

5. [はい] をタップします。
6. 代替となる連絡先番号のメッセージを確認し、デバイスの画面で一時パスワードを入力します。  
[パスワードのリセット] 画面が表示されます。
7. 新しいパスワードを入力して、次に [パスワードの再入力] 欄に再入力します。
8. [送信] をタップします。

デバイスがブロックされ、パスワードを忘れてしまった場合、デバイスをブロック解除するのと同じ手順を踏む必要があります。

設定機能については、[設定](#)を参照してください。

## 製品について

ここでは、ライセンス情報、製品情報などを表示することができます。

[製品について] に行くには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [製品について] をタップします。

[製品 (Quick Heal Total Security) について] 画面には、以下の情報が記載されています。

記載箇所	詳細	ボタンとアイコン
Quick Heal Total Security に関する詳細な製品情報	製品名およびバージョン	アップデート: ウィルスデータベースとライセンス購入情報をアップデートできます。 評価: Quick Heal Total Security を評価

## Quick Heal Total Security の機能

		できます。 共有: Quick Heal アプリへのリンクを友人と共有できます。
ライセンス情報	プロダクトキーおよび ライセンスの有効期限	更新: ライセンスを更新できます。 延長: Quick Heal アプリを友人に紹介すると、ライセンス有効期限を無料で延長できます。1 度使用すると、このボタンは表示されなくなります。
ユーザー情報	ユーザー名および ユーザー電子メールアドレス	編集アイコン: Quick Heal サーバーで電子メールアドレスを編集できます。

## 最新情報

このオプションでは、ウイルスの脅威、横行する新たなマルウェア、その他のデジタルセキュリティに関わる警告など、最新情報を確認できます。最新情報は、Quick Heal から定期的に送信されます。ここには最新ニュースのメッセージが 10 件まで表示されます。

## ログ

ログには、[活動履歴] と [検出された脅威] があります。

## 活動

このオプションでは、盗難防止、スキャン、バックグラウンドスキャン、ペアレンタルコントロール、アップデートなど、様々な機能の活動履歴を確認できます。日付とセキュリティ機能に基づき、ログをフィルタリングできます。

## 検出された脅威

このオプションでは、感染したファイルとアプリのステータスを確認できます。リストにある感染したアプリに適切な処置を実行したり、有用と思われる隔離ファイルを復元したりすることもできます。

## ヘルプ

Quick Heal では、お客様の問題解決の助けになる様々な手段を提供しています。

ヘルプについての詳しい情報は、[ヘルプ](#)を参照してください。



## 設定

---

設定には以下の項目があります。

- [一般](#)
- [スキャン](#)
- [プライバシーの設定](#)
- [安全なデータ](#)
- [デバイスの最適化](#)
- [パーソナルセキュリティ](#)
- [盗難防止](#)

### 一般

このオプションでは、アプリケーションに関する機能を設定できます。このオプションには、以下の項目が含まれています。

#### パスワードの変更

このオプションを使用して、パスワードを変更できます。[設定] および [盗難防止] にアクセスするには、パスワードを入力する必要があります。

パスワードを変更するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューアイコンをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [一般] をタップし、[パスワードの変更] をタップします。
4. 新しいパスワードを入力し、確認のため同じパスワードを再入力します。
5. [送信] をタップします。

#### インターネット設定

このオプションでは、Quick Heal アプリが使用するインターネット接続の設定を行うことができます。

インターネット設定を行うには、以下の手順に従ってください。

## 設定

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューアイコンをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [一般] をタップし、[インターネット設定] をタップします。
4. 以下のネットワークから 1 つ選択してください。
  - Wi-Fi のみ使用
  - モバイルネットワークのみ使用
  - 任意のネットワークを使用

## 活動履歴を追跡

このオプションでは、一定期間の活動履歴を追跡できます。

[活動を追跡] を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューアイコンをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [一般] をタップし、[活動を追跡] をタップします。
4. 以下の期間から 1 つ選択してください。
  - 7 日間
  - 30 日間
  - 45 日間

## 通知アイコン

通知オプションを有効にすると、Quick Heal アプリのアイコンと現在のステータスが、デバイス通知エリアに表示されます。

通知を有効にするには、次の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューアイコンをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [一般] をタップし、次に [通知] アイコンのチェックボックスをタップします。

## ウェブで管理

デバイス上の Quick Heal Total Security を、Quick Heal リモートデバイスマネジメント (Quick Heal RDM) 経由で管理できます。このクラウドベースのポータルを通じて、様々な機能を実行することができます。例えば、クラウドにデータをバックアップする、クラウドからデバイスにデータを復元する、紛失・盗難にあったデバイスを追跡して位置を特定するなど。他にもデバイスを制御してデータを保護するための、様々な活動を実行できます。

ただし Quick Heal RDM 経由でデバイスを制御するには、[ウェブで管理] オプションを常に有効にしておくことが重要です。

[ウェブで管理] を有効にするには、以下の手順に従ってください。

## 設定

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューアイコンをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [一般] をタップし、次に [ウェブで管理] チェックボックスをタップします。

Quick Heal RDM で可能なことは、[Quick Heal リモートデバイスマネジメント \(Quick Heal RDM\) とは](#)を参照してください。

## ニュース通知

ウィルスの脅威、横行する新たなマルウェア、その他公益のデジタルセキュリティに関わる警告などの最新情報が、Quick Heal から定期的送信されます。最新情報はすべて [メッセージセンター] に一覧表示されます。最新情報に関する通知は、通知バーにも表示されます。[ニュース通知] を無効にした場合、通知エリアにもメッセージセンターにも通知は届きません。

セキュリティに関わる最新情報が手に入るように、このオプションを有効にしておくことをお勧めします。

ニュース通知を有効にするには、次の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューアイコンをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [一般] をタップし、次に [ニュース通知] チェックボックスをタップします。

## アプリケーション統計

Quick Heal は、携帯端末、タブレット、携帯 SIM、SIM なしデバイスなど、幅広いデバイスにインストールされ、使用されています。当社では、あらゆる最新デバイスにアプリを対応させるべく、努力を続けています。当社では、アプリをさらに優れたものにするために、機能およびアプリに関するリサーチを継続的に実施しています。そのため様々なソースから統計を収集していますが、そのソースのひとつが、ユーザーコミュニティです。

このオプションを有効にするだけで、お客様のアプリの統計を当社のサーバーに送信する許可を与えることになります。もちろん、お好みで無効にすることもできます。

アプリケーション統計を有効にするには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューアイコンをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [一般] をタップし、次に [アプリケーション統計] チェックボックスをタップします。

## アンインストール保護

このオプションでは、無許可のユーザーによる Quick Heal アプリの削除を防止することができます。ライセンス版の場合、本オプションは初期設定で選択されています。このオプションを常に有効にしておくことをお勧めします。

デバイスを紛失したり、盗難にあたりした場合でも、誰もデバイスからアプリを削除できなくなります。これによって、デバイスに接続して通信し、位置を追跡することができます。

アンインストール保護を設定するには、以下の手順に従ってください。

## 設定

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューアイコンをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [一般] をタップし、次に [アンインストール保護] チェックボックスをタップします。  
[デバイス管理者 (ADA) を有効にする] 画面にリダイレクトされます。[ADA] 画面の契約条件を読みます。
4. 続行するには、[有効にする] をタップします。

## 侵入者の検出

このオプションでは、無許可の人物がデバイスにアクセスしたかどうかを検出できます。デバイスをブロック解除するためにパスワードが 2 回間違っていると、デバイスのフロントカメラがユーザーの画像をキャプチャします。ただし、デバイスにフロントカメラがない場合は、画像はキャプチャされません。

盗難防止機能にブロック解除が試みられると、画像はクラウドアカウントに送信されます。デバイスロック画面にブロック解除が試みられた場合は、画像はデバイスの Quick Heal 侵入者フォルダに保管されます。

[侵入者の検出] を有効にするには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューアイコンをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [一般] をタップし、次に [侵入者の検出] チェックボックスをタップします。

## すべての着信を転送

このオプションでは、すべての着信を転送する番号を設定できます。以下のどの方法でも、着信を転送することができます。

### 手動で着信を転送

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [一般] をタップし、次に [すべての着信を転送] チェックボックスをタップします。
4. すべての着信を転送する番号を入力、または連絡先から選択します。
5. [OK] をタップします。

### SMS コマンドで着信を転送

携帯端末をどこかに忘れて、すべての着信を他の携帯端末に転送したい場合、[着信を転送] コマンドを送信することができます。

コマンドは次の形式で入力してください。

START\_FORWARD <パスワード> <着信を転送する番号>

着信の転送はいつでも停止できます。

## 設定

着信の転送を停止するには、次のコマンドを送信します。

STOP\_FORWARD <パスワード>

### Quick Heal ウェブポータル経由で着信を転送

Quick Heal リモートデバイスマネジメント (Quick Heal RDM) 経由で着信を転送することもできます。

注意:

- 着信転送のタイプは無条件となります。
- デュアル SIM デバイスの着信転送は、一部デバイスの第 2 SIM スロットでは機能しない可能性があります。
- Quick Heal アプリ外部での変更は、着信転送設定には反映されません。

## ウイルス統計

デバイス上でウイルスが検出されると、統計が作成されます。この統計は、さらに詳細なリサーチと分析のために、Quick Heal ラボに送信されます。これは、そのウイルスタイプへの対策強化につながります。

このオプションを有効にするだけで、お客様のウイルス統計を当社のサーバーに送信する許可を与えることになります。このオプションを有効にしておくことをお勧めします。

ウイルス統計を有効にするには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューアイコンをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [一般] をタップし、次に [ウイルス統計] チェックボックスをタップします。

## スキャン

このオプションでは、様々なスキャンオプションを設定することができます。

スキャンを設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [スキャン] をタップし、以下を設定します。
  - バックグラウンドスキャン: リアルタイムでデバイスをスキャンできます。アクセスするすべてのアプリ、ファイル、フォルダがスキャンされます。脅威が検出されると、設定された処置がただちに実行されます。このオプションを有効にするには、[バックグラウンドスキャン] を有効にします。
  - 検出されたウイルスへの処置: デバイス上でウイルスが検出された際に実行する処置を選択できます。処置には、[修復]、[削除]、[スキップ] があります。ここで選択した処置は自動的に実行されます。

## 設定

- 隔離されたファイルの保存期間：隔離ファイルを削除するまでの期間を設定できます。期間は 7 日間、30 日間、45 日間があります。
- スキャンから除外されるアプリ：スキャン対象からアプリを除外できます。信頼できるアプリのみ除外することをお勧めします。これによりメモリ消費を抑えることができます。
- スキャンから除外されるフォルダ：スキャン対象からフォルダを除外できます。信頼できるファイルを置いたフォルダのみ除外することをお勧めします。これによりメモリ消費を抑えることができます。

## プライバシーの設定

このオプションでは、非数字番号の送信者および国際電話をブロックしたり、着信拒否や SMS 削除時に警告を受け取ったり、プライバシー保護、ペアレンタルコントロール、その他の機能を有効にしたりすることができます。

プライバシーの設定を行うには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [プライバシーの設定] をタップし、以下を設定します。
  - 非数字番号を使う送信者：このオプションを有効にして、非数字番号を使う送信者をすべてブロックします（例：TD-TMLN）。
  - 通知：このオプションを有効にして、ブロックした着信とメッセージの通知をホーム画面の通知エリアで受け取ります。
  - 着信拒否時に警告：このオプションを有効にして、着信を拒否した際に警告を受け取ります。不明な着信を拒否すると、警告が 20 秒間表示され、拒否した着信がブロックリストに追加されます。
  - SMS 削除時の警告：このオプションを有効にして、SMS を削除した際に警告を受け取ります。不明な番号や非数字番号の送信者からの SMS を削除すると、警告が 20 秒間表示され、削除した送信者がブロックリストに追加されます。
  - 国際電話：このオプションを有効にして、不明なすべての国際電話をブロックします。
  - プライバシー保護：このオプションを有効にして、[プライバシー保護] を有効にします。プライバシー保護の機能については、[プライバシーの設定](#)を参照してください。
  - 通知：このオプションを有効にして、非公開の連絡先から SMS を受信した際に、ホーム画面で通知を受け取ります。
  - ペアレンタルコントロール：このオプションを有効にして、[ペアレンタルコントロール] を有効にします。ペアレンタルコントロールの機能については、[ペアレンタルコントロール](#)を参照してください。
  - ブラウジング保護：このオプションを有効にして、[ブラウジング保護] を有効にします。
  - フィッシング対策：このオプションを有効にして、[フィッシング対策] を有効にします。

## 設定

### 安全なデータ

このオプションを使用すれば、データを Quick Heal クラウドに安全に保存することができます。必要に応じてデータをバックアップしたり、取り出したり、削除したりできます。

[安全なデータ] を使用するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [安全なデータ] をタップし、さらにタップして次の設定に進みます。
4. 以下の設定を行います。
  - 自動バックアップ: このオプションを有効にして、自動的にバックアップを取ります。このオプションを有効にすると、[バックアップするデータを選択] で続くオプションが有効になります。
  - バックアップするデータを選択: バックアップしたいデータを選択します。
  - 時刻および頻度の設定: バックアップを取る時刻と頻度を設定します。頻度には、以下のオプションがあります。[充電中にバックアップ]、[1 日に 1 回]、[週に 1 回]、[2 週間に 1 回]、[月に 1 回]
5. [保存] をタップします。

### デバイスの最適化

このオプションでは、デバイスのパフォーマンスを確認し、デバイスの速度を上げ、ネットワーク環境設定を行うことができます。

[デバイスの最適化] を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [デバイスの最適化] を有効にして、タップで次の設定に進みます。
4. 以下の設定を行います。
  - [節電](#)
  - [デバイスの高速化](#)
  - [ネットワークモニターを有効にする](#)
  - [モバイルネットワーク](#)
  - [Wi-Fi ネットワーク](#)

### 節電

このオプションでは、優先度に基づいて節電の設定を行うことができます。

節電を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。



## 設定

2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [デバイスの最適化] を有効にして、タップで次の設定に進みます。
4. [節電] を有効にして、タップします。
5. 以下の設定を行います。
  - 次の場合、節電モードを有効にする：節電モードを開始するバッテリーレベルを設定します。
  - 画面の明るさを設定：節電モード開始後の画面の明るさを設定します。
  - Wi-Fi を無効にする：このオプションを選択すると、節電モード開始時に Wi-Fi ネットワークを自動的に無効にします。
  - Bluetooth を無効にする：このオプションを選択すると、節電モード開始時に Bluetooth ネットワークを自動的に無効にします。
  - モバイルネットワークを無効にする：このオプションを選択すると、節電モード開始時にモバイルネットワークを自動的に無効にします。
  - すべてのアプリを終了：このオプションを有効にすると、節電モード開始時にすべての実行中のアプリを終了します。これによって電力を節減できます。
  - 安全リストのアプリは終了させない：[すべてのアプリを終了] を実行しているときに、安全リストのアプリを終了させたくない場合は、このオプションを選択します。

## デバイスの高速化

このオプションを使用して、デバイスの速度を上げることができます。

デバイスの速度を上げるには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [デバイスの最適化] を有効にして、タップで次の設定に進みます。
4. [デバイスの高速化] をタップして、次の設定を行います。
  - 画面が OFF のときアプリを終了：画面が OFF のとき、すべての実行中のアプリを終了させたい場合、このオプションを有効にします。
  - 画面が OFF のときアプリを終了するまでの時間：画面が OFF のとき、実行中のアプリを終了させるまでの時間を設定します。4 時間、2 時間、1 時間、30 分間から選択します。
  - アプリケーション終了スケジュールを有効にする：このオプションを有効にすると、一定時間経過後に実行中のアプリを終了するようにスケジューリングされます。
  - アプリ終了までの時間：[アプリを終了] を再度実行するまでの間隔を設定します。12 時間、9 時間、6 時間、3 時間から選択します。

## ネットワークモニターを有効にする

このオプションでは、ネットワークモニターを有効にし、モバイルネットワークと Wi-Fi ネットワークを設定してデータ使用量限界を制御します。

## 設定

ネットワークモニターを有効にするには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [デバイスの最適化] を有効にして、タップで次の設定に進みます。
4. ネットワークモニターを有効にして、モバイルネットワークと Wi-Fi ネットワークを有効にします。

## モバイルネットワーク

このオプションでは、モバイルネットワークのデータ使用量限界を設定できます。

データ使用量限界を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [デバイスの最適化] を有効にして、タップで次の設定に進みます。
4. [モバイルネットワーク] をタップします。

[モバイルネットワークを有効にする] が有効になっているのを確認します。

データ使用量限界の設定方法は、[データ使用量限界を設定](#)を参照してください。

## Wi-Fi ネットワーク

このオプションでは、モバイルネットワークを設定できます。

モバイルネットワークを設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [デバイスの最適化] を有効にして、タップで次の設定に進みます。
4. [Wi-Fi ネットワーク] をタップします。

[モバイルネットワークを有効にする] が有効になっているのを確認します。

モバイルネットワークの設定方法は、[データ使用量限界を設定](#)を参照してください。

## パーソナルセキュリティ

このオプションでは、電源ボタンを 3 ～ 5 回押すことで、緊急時や危険な目にあった際に助けを求めることができます。

パーソナルセキュリティを設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [パーソナルセキュリティ] を有効にして、タップで次の設定に進みます。

## 設定

4. 以下の設定を行います。

- SOS メッセージ：緊急時に送信するメッセージを入力します。メッセージは、登録の際に設定した代替となる連絡先番号と、お客様のソーシャルネットワークサイトのアカウント宛てに送信されます。これらの連絡先は、盗難防止設定からいつでも変更できます。
- パニックメッセージを送信：緊急時に SOS メッセージを送信したい場合は、このオプションを有効にします。このオプションを無効にすると、SOS メッセージは送信できません。
- ソーシャルネットワーキング：このオプションを有効にすると、お客様の Facebook と Twitter のアカウント宛てに、現在位置と SOS メッセージを投稿します。緊急モードを解除するまで、アプリは 5 分ごとに現在位置をアップデートし続けます。

ソーシャルネットワーキングを有効にした後、タップして Facebook と Twitter のアカウントにログインして、それぞれを有効にします。必要に応じてアカウントからログアウトできます。

注意：

- Quick Heal が最新情報を投稿するには、Facebook と Twitter のアカウントにサインインしている必要があります。
- 緊急モードが有効になって 1 時間経過すると、緊急モードの解除を促されます。

## 盗難防止

このオプションでは、特定の SIM カードへのアクセスをブロック/許可したり、SIM が変更された際に自動ロックしてデバイスを保護したり、紛失や盗難時にデバイスを追跡・遠隔制御したり、デバイス紛失時にメッセージを送信する代替連絡先を更新したりすることができます。

盗難防止を設定するには、下記の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [盗難防止] を有効にして、タップで次の設定に進みます。
4. 以下の設定を行います。
  - [SIM カード設定](#)
  - [飛行機モード時のロック](#)
  - [デバイスの追跡および制御](#)
  - [ロック画面情報](#)
  - [代替連絡先をアップデート](#)

## SIM カード設定

このオプションでは、特定の SIM カードへのアクセスをブロックまたは許可したり、SIM が変更された際にただちにデバイスがロックされるように設定したり、信頼できる SIM リストを作成したりすることができます。

SIM カード設定を行うには、以下の手順に従ってください。

## 設定

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [盗難防止] を有効にして、タップで次の設定に進みます。
4. [SIM カード設定] をタップして、次の設定を行います。
  - SIM 変更時にロック: SIM 変更時にただちにデバイスをロックしたい場合、このオプションを有効にします。認証パスワードによってのみデバイスをアンロックできるため、デバイスを保護することができます。
  - SIM 変更時に通知: SIM 変更時に通知を受け取りたい場合、このオプションを有効にします。これにより、なぜ SIM が変更されたのか、どんな処置が必要かがわかります。
  - 信頼できる SIM: 信頼できる SIM カードのリストを作成できます。複数の SIM カードを利用して頻繁に交換している場合、すべての SIM カードをリストに登録することができます。これによって、SIM カードを変更した際にデバイスがロックされずに済みます。

ネットワークまたはビジネス上の理由によって、複数の SIM カードを利用する場合があります。例えば、別の州や土地に旅行して、通信用にローカル SIM カードを使う必要がある場合、複数の SIM カードを利用することになります。

信頼できる SIM リストに SIM を追加するには、新しい SIM で携帯端末を再起動して、画面の指示に従って、信頼できる SIM リストに SIM を追加します。

## 飛行機モード時のロック

この機能により、デバイスの飛行機モードが ON になり次第、デバイスをロックできます。これにより、紛失または盗難時に、デバイスのセキュリティを確保します。

[飛行機モード時のロック] を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [盗難防止] を有効にして、タップで次の設定に進みます。
4. [飛行機モード時のロック] を有効にします。

## デバイスの追跡および制御

このオプションでは、デバイスの紛失または盗難時にも、デバイスを追跡・制御できます。デバイスの位置を特定し、ロックし、安全のためにデータを消去できます。この機能を使用することで、デバイスを取り戻すことができるかもしれません。

[デバイスの追跡および制御] を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップし、次に [設定] をタップします。
3. [盗難防止] をタップして、次に [デバイスの追跡および制御] をタップします。

次の機能が表示されます。コマンドを送信して、様々なアクションを実行できます。

## 設定

- 携帯端末位置特定機能：紛失したデバイスの現在の所在地を追跡できます。デバイスの位置を突き止めるには、次のコマンドを送信します。

TRACE antitheft\_password (例 - TRACE XXXXXXXXXXXX)

- モバイル GPS：モバイル設定を行い、GPS を有効にできます。デバイスの位置の追跡に役立ちます。
- 遠隔操作でデバイスをロック：デバイスの紛失または盗難時に、遠隔操作でデバイスをロックできます。デバイスの位置とキャプチャした画像を送信させることもできます。デバイスをロックするには、次のコマンドを送信します。

BLOCK antitheft\_password (例 - BLOCK XXXXXXXXXXXX)

間違ってデバイスをブロックした場合や、デバイスが戻ってきてブロック解除したい場合は、次のコマンドを送信します。

UNBLOCK antitheft\_password (例 - UNBLOCK XXXXXXXXXXXX)

- 遠隔操作でデータを消去：遠隔操作によって、紛失したデバイスからデータを消去できます。データを消去するには、次のコマンドを送信します。

WIPE antitheft\_password (例 - WIPE XXXXXXXXXXXX)

- 遠隔操作で発信する：紛失したデバイスから別の携帯端末に、音を鳴らさずに発信することができます。これにより、紛失したデバイスの周りで交わされる会話を聞くことができます。発信するには、次のコマンドを送信します。

CALL antitheft\_password (例 - CALL XXXXXXXXXXXX)

- 遠隔操作で電話に出る：紛失した、あるいは盗難にあったデバイスで、音を鳴らさずに電話に出ることができます。これにより、紛失したデバイスの周りで交わされる会話を聞くことができます。電話に出るには、次のコマンドを送信します。

PICKUP antitheft\_password (例 - PICKUP XXXXXXXXXXXX)

- 遠隔操作で音声を記録する：紛失したデバイスで音を出さずに音声を 1 分間記録して、お客様のクラウドアカウントと電子メールアドレスに送信することができます。これにより、紛失したデバイスの周りで交わされる会話を記録することができます。音声を記録するには、次のコマンドを送信します。

AUDIO antitheft\_password (例 - AUDIO XXXXXXXXXXXX)

- 遠隔操作で動画を記録する：紛失したデバイスで音を出さずに動画を 1 分間記録して、お客様のクラウドアカウントと電子メールアドレスに送信することができます。これにより、紛失したデバイスの近くで交わされる会話を動画で記録することができます。動画を記録するには、次のコマンドを送信します。

VIDEO antitheft\_password (例 - VIDEO XXXXXXXXXXXX)

- 遠隔操作で画像をキャプチャする：紛失したデバイスの周囲の画像を密かにキャプチャして、お客様のクラウドアカウントと電子メールアドレスに送信することができます。画像をキャプチャするには、次のコマンドを送信します。

PHOTO antitheft\_password (例 - PHOTO XXXXXXXXXXXX)

## 設定

- 遠隔操作でデバイスを鳴らす: デバイスが近くにあると思われる場合、デバイスを鳴らして位置を特定できます。デバイスを鳴らすには、次のコマンドを送信する必要があります。

RING antitheft\_password (例 - RING XXXXXXXXXXX)

## ロック画面情報

デバイスがロックされると、ブロックされたデバイスの画面に、メッセージと代替となる連絡先番号が表示されます。メッセージは初期設定で用意されており、お好みで編集できます。

不測の事態に備えて、有効な代替番号を用意しておきましょう。

## 代替連絡先をアップデート

このオプションでは、デバイスがブロックされた際に画面に表示される連絡先を追加・更新し、紛失したデバイスからメッセージを受け取ることができます。必ず有効な代替番号を保存しておきましょう。

## ヘルプ

---

このオプションを使用して、FAQ を読んだり、当社のお問い合わせ電話番号を確認したり、必要があれば Quick Heal をアンインストールしたりできます。

ヘルプを表示するには、次の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップします。
3. 次のオプションのいずれかをタップしてください。
  - オンラインヘルプ
  - FAQ
  - お問い合わせ
  - Quick Heal のアンインストール

### オンラインヘルプ

Quick Heal Total Security のオンラインヘルプが表示されます。製品の機能とその設定方法について知りたい場合に便利です。タップすると当社のウェブサイトへリダイレクトされ、ヘルプを参照できます。

### FAQ

Quick Heal Total Security に関連する、よくある質問（FAQ）に対する回答が表示されます。FAQ を確認する際には、当社のウェブサイトへリダイレクトされます。

### お問い合わせ

様々なサポート機能をご利用いただけます。

#### ライブチャット

お困りの問題に関して、その場で技術サポートを受ける、または解決策を聞くために、当社の技術担当者とチャットすることができます。



## ヘルプ

### ウェブサポート

当社にチケットを送信して問い合わせたい場合、ウェブサポートシステムをご利用いただけます。お困りの問題に関してチケットを送信いただけます。当社のエキスパートが、適切な解決策をすぐに返信いたします。

### サポートセンター

こちらの番号までお電話ください。+81-3-5050-1377 月曜日～金曜日の午前 10:30 AM から午後 6:30 PM (JST) まで受け付けております。

### デバッグログの送信

特殊な問題、一般的な問題を問わず、技術的問題があり、お客様ご自身での解決が困難な場合、当社にデバッグログを送信いただけます。これにより、当社がお客様の問題を正確に把握し、解決をお手伝いすることができます。当社からお客様に電子メールを返信、または直接お電話でご連絡を差し上げて、解決策を提供いたします。

## Quick Heal のアンインストール

Quick Heal Total Security を削除すると、デバイスはウィルスの脅威にさらされた状態となります。ただし、デバイスを交換する、または初期化が必要な場合には、Quick Heal のアンインストールが必要になることがあります。

Quick Heal Total Security をアンインストールするには、以下の手順に従ってください。

1. Quick Heal Total Security を開きます。
2. メインメニューをタップして、次に [Quick Heal のアンインストール] をタップします。  
確認画面が表示されます。
3. [OK] をタップします。
4. 認証のためパスワードを入力し、[送信] をタップします。

まずライセンスが利用解除され、続いてアンインストールの確認を求められます。アンインストールをキャンセルすると、製品は利用解除されますが、デバイスから削除されません。

その後 Quick Heal アプリにアクセスする際には、最初にライセンス認証が必要になります。

デバイスがインターネットに接続されていない場合、SMS 経由で続行するように求められます。

# 索引

---

## [

[ウェブで管理]

Quick Heal RDM 経由でデバイスを管理する, 9

## Q

Quick Heal RDM

アカウントの作成、デバイスの追加, 7  
機能, 5

Quick Heal Total Security

インストーラのダウンロード, 2

Quick Heal Total Security のアンインストール

アンインストール、利用解除, 49

Quick Heal Total Security のインストール

インストールする、有効にする, 2

Quick Heal リモートデバイスマネジメント

Quick Heal RDM、クラウドポータル, 36

## A

アンインストール保護

デバイス管理者を有効にする, 37

## I

インターネット設定

モバイルネットワーク、Wi-Fi, 35

## お

お問い合わせ

ライブチャット、ウェブサポート、サポート連絡先, 48

## ソ

ソーシャルネットワーキング

メッセージの送信、位置の送信、助けを求める, 44

## デ

デバイスのスキャン

クイックスキャン、カスタムスキャン、スケジュールスキャン, 17

デバイスの最適化

デバイスの速度を上げる, 21

節電、デバイスの高速化、ネットワーク接続の管理, 41

デバイスの追跡および制御

デバイスの位置を特定する、デバイスにコマンドを送信する, 45

## ネ

ネットワークモニター

モバイルネットワーク、Wi-Fi の管理, 43

ネットワーク使用量

データ使用量の設定, 23

## パ

パーソナルセキュリティ

危険な目にあった際に助けを求める, 43

パスワードを忘れた場合

パスワードのリセット、デバイスのブロック解除, 33

## プ

プライバシーの設定

ペアレンタルコントロール、ブラウジング、フィッシングの設定, 40

着信拒否、SMS のブロック, 26

プライバシー保護

非公開連絡先、公開連絡先, 28

プロダクトキー

箱の中、電子メール ID, 2

## ペ

ペアレンタルコントロール

ウェブサイトの許可、ウェブサイトのブロック, 31

## へ

ヘルプ

FAQ、お問い合わせ、Quick Heal のアンインストール, 48

## 信

信頼できる SIM

複数の SIM カード、ローカル SIM, 45

## 索引

### 安

安全なデータ

データのバックアップ、データの復元、データの  
安全な削除, 24

### 対

対応する Android

バージョン、画面解像度, 1

### 更

更新キー

オンラインで更新、ディーラーを探す、当社に電  
話する, 11

### 登

登録

ライセンス版、無料トライアル, 3

### 盗

盗難防止

SIM カード設定、飛行機モード、デバイスの追跡  
と位置の特定、画面ロック, 44

### 着

着信およびメッセージのフィルタリング

着信拒否、SMS のブロック, 27

着信を転送

手動、SMS 経由、ウェブポータル, 38

### 製

製品について

プロダクトキー、ライセンスの有効期限, 33

製品の登録

インターネットおよび SMS 経由, 3